

特277

707

國書
作

特277-707



*76W10646 *

國書作

特277

707



始



三鉞ヲ取ル法 鉞ヲ兼仕持テ來リテ、奠供師ノ前座ノ中央ニ置カバニ枚重ナリタル儘、両手ニテ座ノ左ニ押シ寄セ上ノ鉞ヲ両手ニテ取り下ノ鉞ト均等ニ座ノ前ニ双バ双バ終ラバ右ノ手ヲ以テ兩鉞ノ房ヲ一緒ニ取り、向フ側ニ投ジ、先ツ右ノ手ヲ以テ右ノ鉞ノ圓座ノ下ニ入レ、次ニ左ノ手ヲ左ノ鉞ノ圓座ノ下ニ入レ鉞ヲ内ニ向ケテ後チ其面ヲ合ハシ座ノ前疊ノ上ニテ三度計リ廻ハシ、一雙ニ取リ上げ胸ノ邊ニ置ク、此等ノ所作ハ極メテ靜ニ行ヒ鉞ヲシテ音アラシムベカラズ

四鉞ヲ突ク法

醍醐流ハ諸鉞ナレドモ、廣沢流ハ片鉞ナリ、片鉞トハ一回廻ハシ鉞ノ下ノ方ノ一ノミ打チ付クルナリ、又掬ヒ上げモ鉞ノ下ノ方ノミニテ行フ

但シ廻ス時大廻シテ鉞ノ山ノ内側ヲ頭スガ如キ事ナキヤウ注意スベシ

五鉞ヲ置ク法

鉞ヲ突キ終ラバ、靜ニ開キテ下ニ分テテ置キ、左ノ手ニテハ、左ノ鉞ノ房ヲ左廻リニ、鉞ノ山廻リニ置キ、右ノ手ニテハ右ノ鉞ノ房ヲ右廻リニ、鉞ノ山廻リニ置キ、後チ両手ヲ以テ右ノ鉞ヲ左ノ鉞ノ上ニ重テ座ノ中央ニ寄セ置ク

六立座奠供 立座奠供ハ導師上堂着座シ終ルヲ見テ、一瞻、

奠供立座ト呼バヲ聞キ、奠供師ノミ立座シ、鏡椽ノ中央ニ

進ミ、本尊ニ小揖シテ佇立ス。此時兼仕鉦ヲ奠供師ノ左脇

ヘ持参ス、奠供師之ヲ受ケテ左ノ脇ヘ抱キ發音ス、讚ノ終

リニ鉦ヲ突ッ事ハ平座ノ如シ、突キ終リテ鉦ヲ兼仕ニ渡

シ小揖シテ本座ニ復ス

七百味供ヲ行フ時ハ、讚頭ハ其座位ニ着キ、立座ノ儘對向シ

テ後チニ發音ス

八交上ノ讚ノ時モ失張リ常ノ博士ナレドモ、只ダ一位高ク、
出ス分ナリ

九奠供ニハ百味供養ノ義ト、讚歎供養ノ義トノニ箇ノ義門

アリ、百味ノ供物ヲ捧ゲル時ハ、手ヨリ手ニト順連供養ス

ル故ニ傳供ト書キ、讚歎供養ハ祭奠ノ義ナル故ニ奠供ト
書ク、是レ其法ナリ

○兼仕所作

一鉦ヲ配スル時 兼仕ハ奠供ノ發音ヲ聞キ、鉦ノニ枚重リ

タル儘一双ニ持テ、目八分ニ捧ゲ、正面ヨリ入リテ當役者

ノ前ニ至リ、蹲踞シテ座ノ中央ニ置キ、合掌シテ歸座ス

但シ立座奠供ノ場合ハ當役者ノ鏡椽ノ中央ニ佇立ス
ルヲ見テ、両手ニ鉦ヲ捧ゲ其左脇ニ持参ス

二鉦ヲ撤スル時 祭文ノ諸徳三禮ノ終ルヲ待テ、合掌シテ

アロソ押ヤリ
角ハ分假名

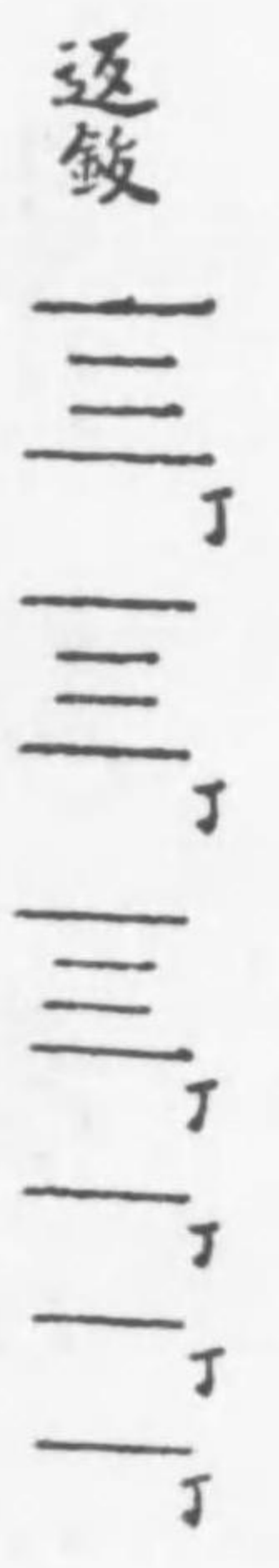
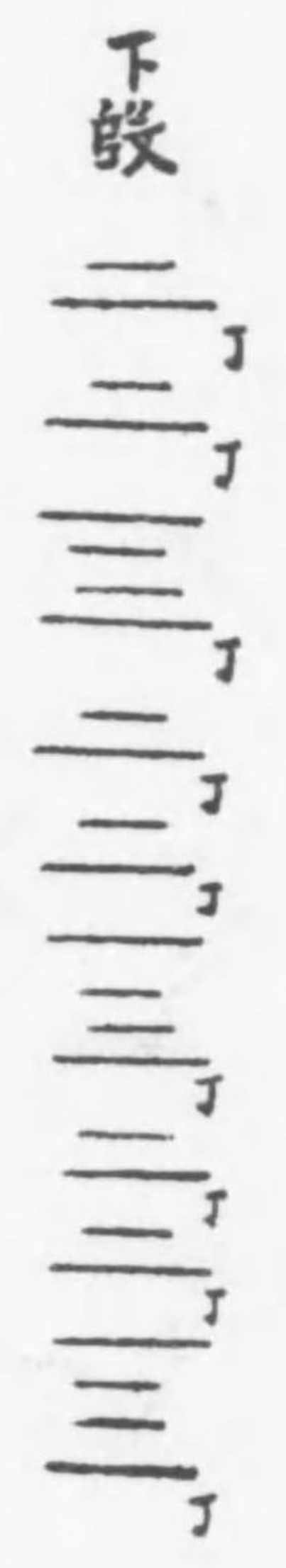
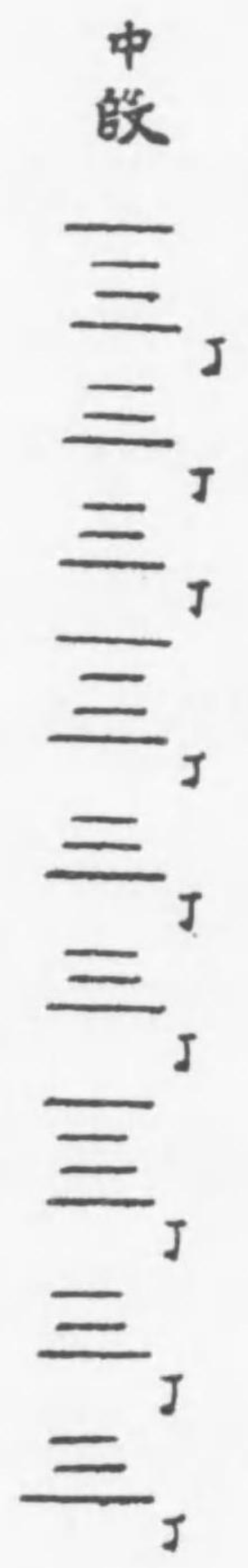
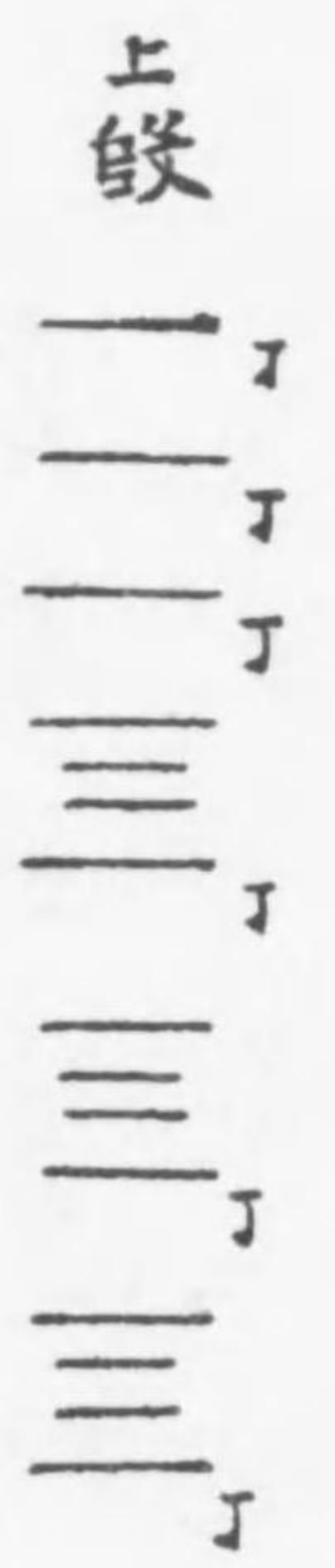
		ぞ			那
		婆			縛
		縛			羅
		羯			磨
		迦			

巴下又律

		囉			怛
		囉			裏
		囉			摩
		囉			覩
		囉			怛
		囉			囉

ホヲ下ゲザル様注意スベシ
只夕赤ヲ云ヘ消スシテナリ

巴下律



丁ハ鏡ヲ打ッ印ナリ

◎鏡

一鏡ハ右手ニテ打棒ヲ取り、左手ニテ鏡ヲ提ゲ、胸ノ邊ニ上
 ゲ、鼓ノ切間々々ニ打チ込ム

二鏡ハ打チ終ラバ、伏セテ打棒ト共ニ置ク

◎百味供

一 百味供養ハ便宜ノ處ニ机ヲ備ヘ百味供ヲ並べ、其傍ニ大
 香呂ヲ置ク

二 百味供ヲ行フ時ハ導師ハ本尊ノ前ニ立チ職衆ハ左右ヲ
 逆ニ奥上ノ處ニ兩側ニ立チ、讚頭ハ最淺ノ處ニ立ツコト

圖ノ如シ

○上臈○○○○○鏡○讚頭

小尊

○導師

○上臈○○○○○鏡○讚頭

三百味供アル場合ハ、讚頭ハ職衆ト共ニ着席、立座ノ儘奠供ヲ發音スベシ

四讚頭ハ奠供終リ、鉦ニ段突キ終ラバ、直ニ四ツ鉦ヲ始メ、百味供ノ終マデ之ヲ續クベシ 三四ツ鉦

但シ音樂アラバ、鉦ト共ニ合奏スベシ

五兼仕ハ四ツ鉦ノ始マルヲ聞キテ、百味杓ヨリ百味器ヲ取り、香ニ薰シ、目八分ニ捧ゲ、職衆ノ左側淺臈ニ渡スベシ、淺

臈ヨリ手送りニ上臈ニ渡シ、最上臈ヨリ導師ニ渡シ、導師ハ之ヲ小尊ニ供ズ、次ニ右側モ同ジ或ニ依ル

但シ百味器が小器ノ時ハランククク喰ト唱ヘ、加持

シテ次ヘ渡ス、膳ニ載セアル時ハ加持セズ、單ニ對向シテ授受スベシ

六百味皿ヲ膳ニ載セアル時ハ、膳數ヲ偶數トナスベシ

七供養終ラバ、左右ノ上臈各ツ列ヲ率テ、左右入り代リテ本

尊ノ裏ヲ廻リ口上臈ニ我席ニ着スベシ

復

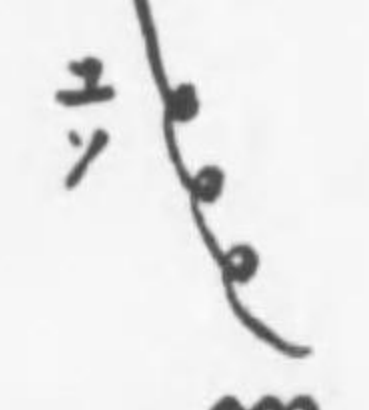
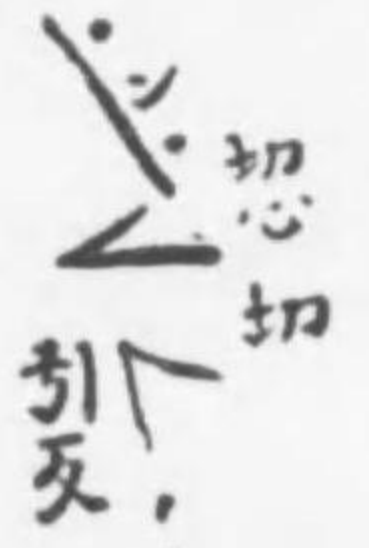
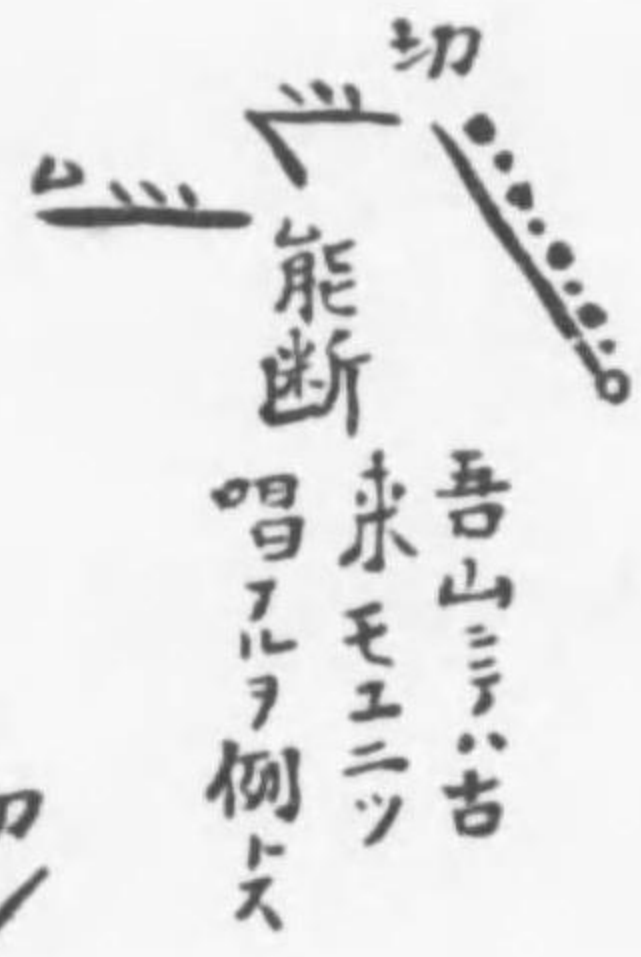
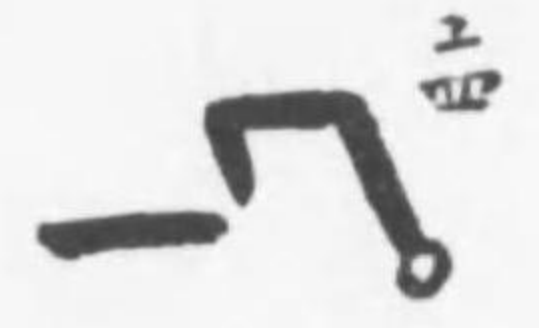
以

何

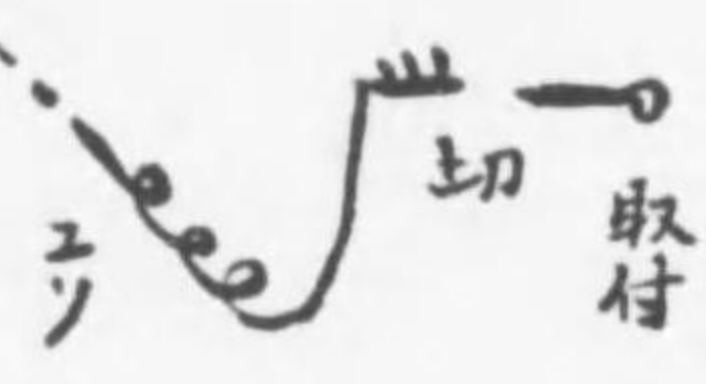
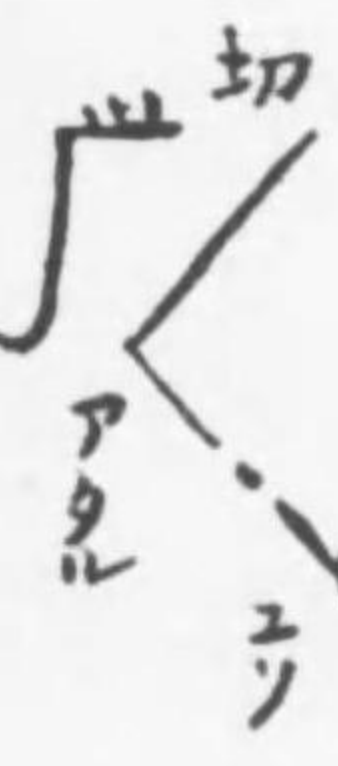
因

縁

巴下二字律也



折捨



得

大

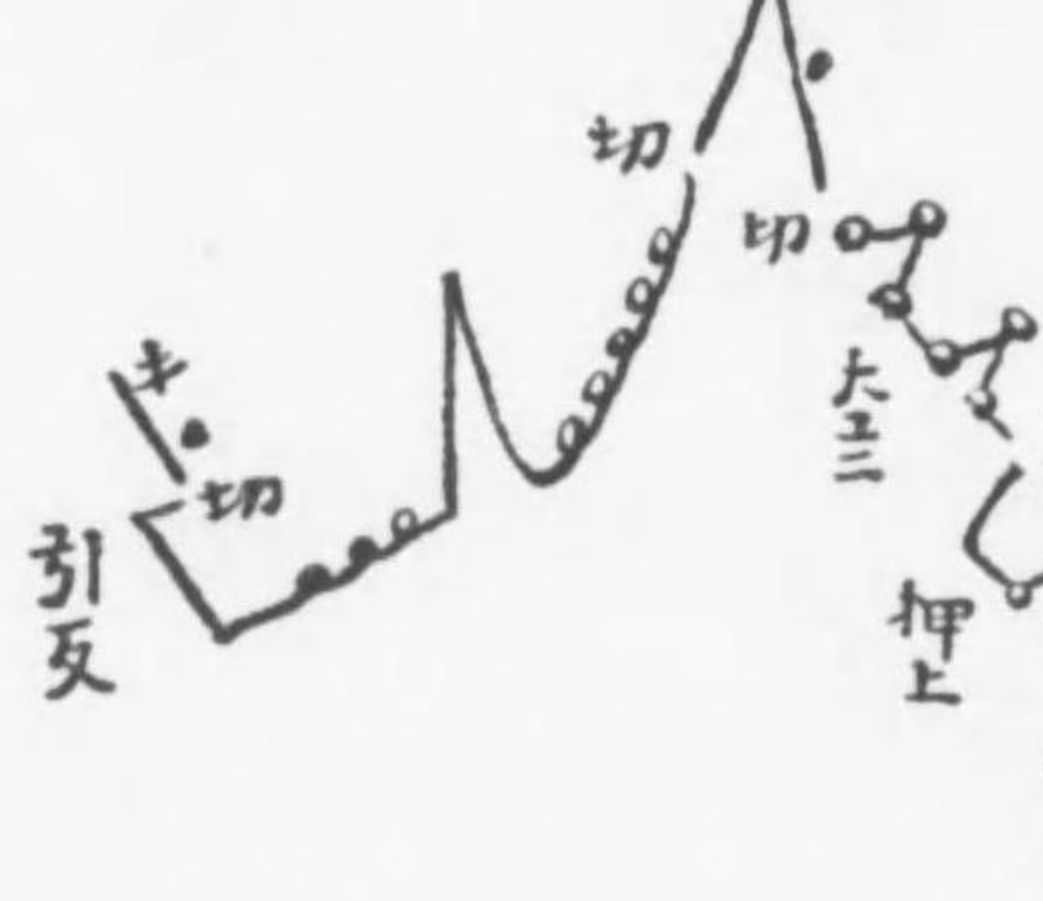
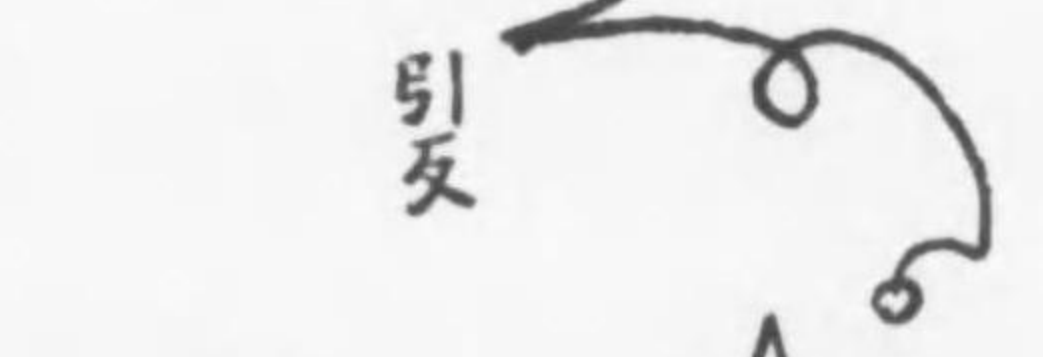
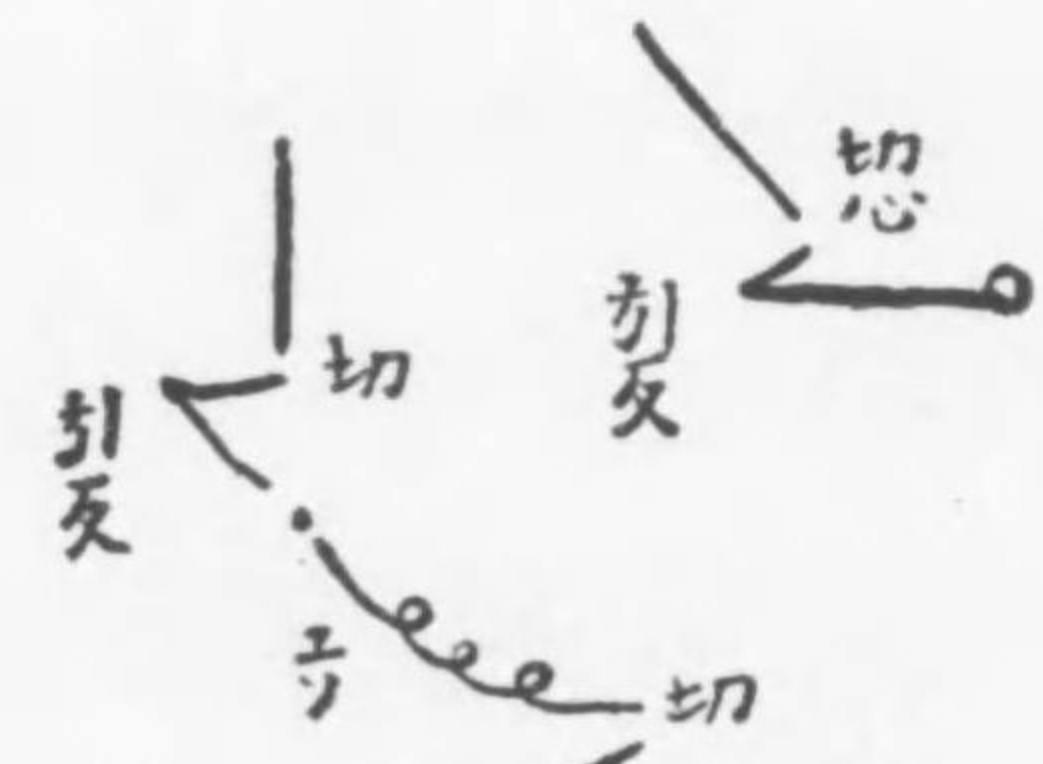
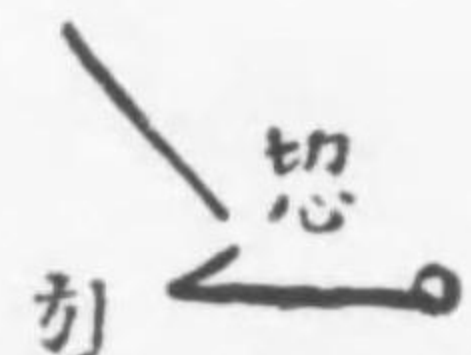
堅

固

力



羽八分假名



引反

引反

引反

引反

切心

切

切

切

切

切

切

切

大三

切

切

切

大三

切

大三

切

大三

切

大三

切

大三

切

大三

切

片
四合

ス

子

取付

片三

自下

大三

押上

大三

押上

大三

押上

大三

押上

大三

押上

◎ 散 華

一散華ノ曲調 頌曰 散華一越反音曲云何唄時同徵音

二散華ニ初中後ノ三段アリ、中段ハ法要ニ依テ取り替フル
モ、初後ノ二段ハ常ニ段ノズ

三散華ハ一座法會ノ晴レ役ナレバ、華ヤカニ之ヲ勤ムベシ
四散華ニ二種アリ、次第散華ト同音散華ト是レナリ

五次第散華トハ、散華師初段ノ全句ヲ唱ヘ終ラハ、職衆次第
ヲ取りテ其全句ヲ唱ヘ散華師中段ノ全句ヲ唱ヘ終ラバ、
職衆次第ヲ取りテ其全句ヲ唱ヘ、散華師後段ノ全句ヲ唱

ヘ終ラバ、職衆又其全句ヲ唱フルモノナレバ、散華師ノ華
ヲ散ス時ト職衆ノ華ヲ散ス時トハ自ラ異レリ

六同音散華ハ散華師頭ノ句終ラバ、職衆助音シテ散華師ト

同音ニ其全句ヲ唱フルモノナレバ、華ヲ散スハ同時ナリ

七華ヲ散スハ、初中後三段共最後ノ佛ノ字ノ時ニナスベシ、初

段ハ一度ニ三片、中段ハ三度ニ六片、後段モ三度ニ六片散ズ

但シ極畧ノ時ニハ、散華師頭ノ句終ルト、職衆ハ三段共
香華供養佛ノ句ノミ助音スル事アリ

八散華師ハ唄ノ二句終ラバ座ヲ立ツベシ、扇ヲ懷中シ座具

ヲ右手ノ頭指ト中指トノ間、前方ニ七分、巳ノ方ニ三分、所

謂七分三分ニ挾ミ、腹ノ邊ニ附ケ、左手ニ華籠ヲ捧ゲテ乳ノ邊ニ附ケ、中央ヨリ三尺程右ニ偏リタル所ニ蹲踞シ、華籠ヲ左ニ置キ、座具ヲ敷キ、其中央ニ進ミテ三禮起居禮シ、三禮終ラバツシク下リテ座具ノ三分目位ノ處ニ立テ、唄ノ終ルヲ待テ、唄終ラバ發音ス

九座具ヲ敷クニハ、右手ニテ前方ニ七分、巳ノ方ニ三分墜レアルヲ、左手ヲ以テ前方ノ端ヲ下ニツケテ押ヘ、右手ニテ座具ヲ前ニ投ゲ開クベシ、次ニ両手ニテ座具ノ前ノ方ノ兩隅ヲ引キ廣ゲ、次ニ右手ニテ扇ヲ以テ座具ノ前方ノ端ノ帖ヲ左ヨリ右ニ直スコト、恰モ筆ヲ揮フガ如クスベシ

十座具ヲ疊ム時ハ、両手ヲ以テ前方ノ端ヲ共ニ引キ上ヅレバ自然ニ疊マルモノナリ、疊ミ終ラバ以前ノ如ク持ツベシ
十一職衆ハ唄ノ終リノ自下ノ曲ヲ聞カバ中啓ヲ胸ニ差シ、念珠及び經ヲ華籠ニ入レ、先ツ蹲踞シ、散華師ノ發音ヲ聞カバ華籠ヲ持テテ直テニ立ツベシ

十二散華師ハ、散華終ラバ、再び座ノ中央ニ進ミ、華籠ヲ左側ニ置キ、蹲踞シ、両手ヲ金剛合掌ニシテ對揚ヲ發音スベシ
十三職衆ハ、散華終ラバ中啓ヲ胸ヨリ抜キテ座側ニ落シ、着座シテ華籠ヲ置キ、念珠及び經ヲ取ルベシ

十四華籠ヲ持ツニハ、房ト房トノ間ヲ巳ノ前ニシ、両手ニテ捧

ゲ胸ノ邊ニ置クベシ

○兼仕所作

一兼仕ハ唄ノ發音ヲ聞キ、座具ヲ左手ノ頭指ト中指トノ間ニ挟ミ、前方ニ七分座レ、巳ノ方ニ三分座レ、華籠ヲ右手ニ持テ相添ヘテ、散華師ノ前ニ至リ、先ツ華籠ヲ其ノ正面ニ置キ、次ニ座具ヲ右手ニテ巳ノ方ニ座レタル所ノ末端ト、前方ニ座レタル部分トヲ輕ク合セ押ヘ、之ヲ等分ニ疊ミテ、其右ノ方ニ置クベシ

二他ノ職衆ニハ、先ツ左側ノ人数丈ケ華籠ヲ一纏ニシテ、左ノ腕ノ上ニ載セ、職衆ノ上臈ヨリ一枚ツ、分配シ、次ニ右

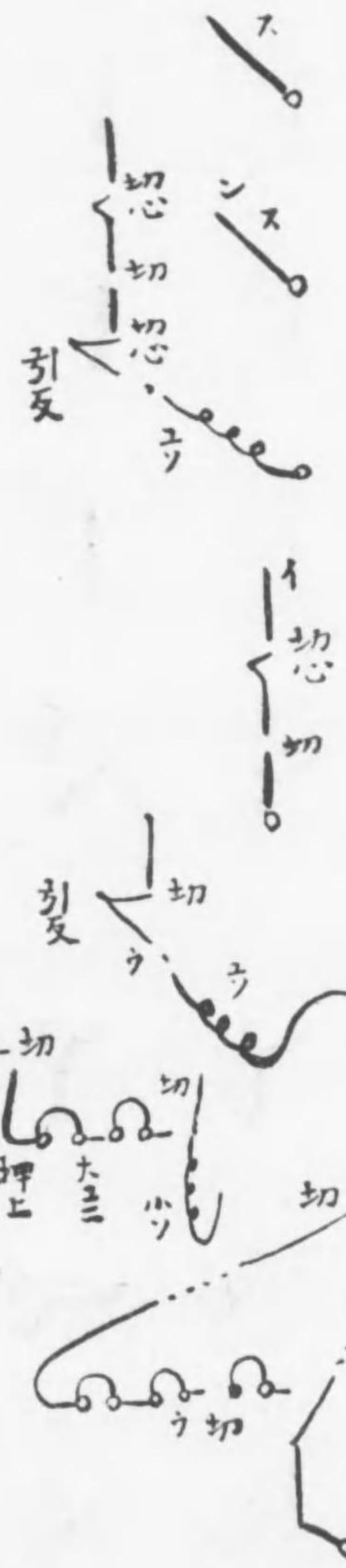
側ヘモ前ノ如ク配ス

但シ兼仕二人ナル時ハ、両側均等ニ之ヲ分配スベシ

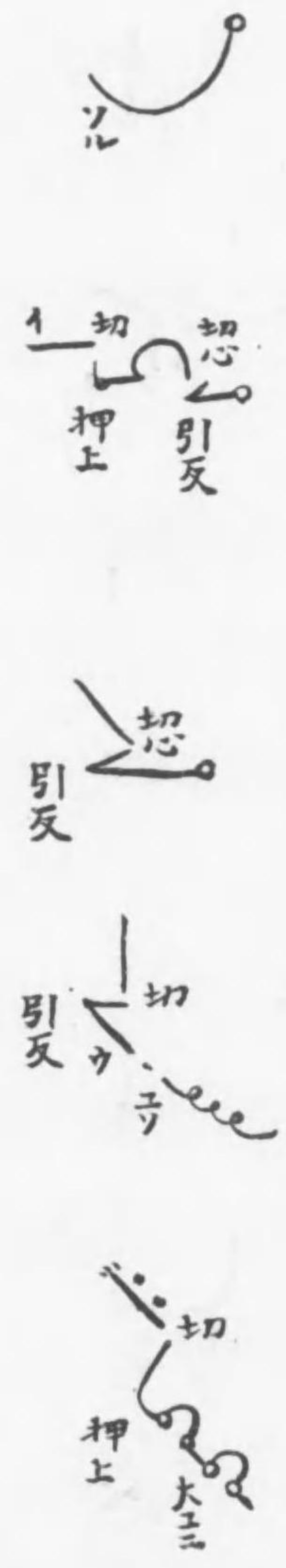
三華籠ヲ分配センガタメ、左ノ腕ノ上ニ華籠ヲ載セタル時ハ、房ハ袖ノ内側ニスベシ

四華籠ヲ撤スル時ハ、表白ノ發音ヲ聞キ、先ツ一人出テ、散華師ノ分ヲ撤シ、次ニ兩人出テ、左右ノ上臈ヨリ一度ニ重ネテ之ヲ撤ス

○_頭ニ願我在此道○場_助



香華供養佛

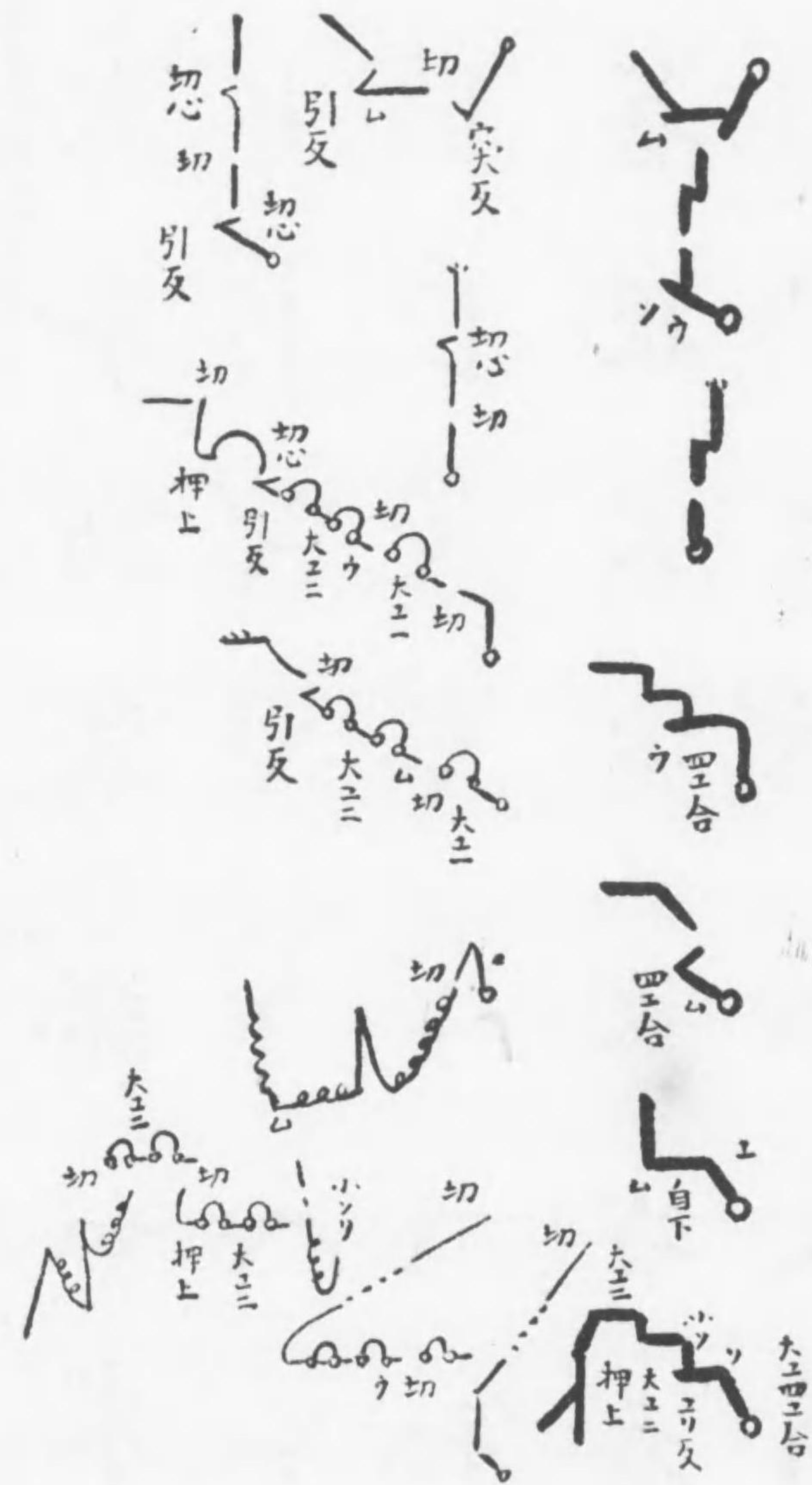


大日
 此中段ハ本尊ニ依テ取リ替フ
 對揚ノ法界道場等モ准之

演說。如來。三密門。



金剛。乘。甚深教。律。



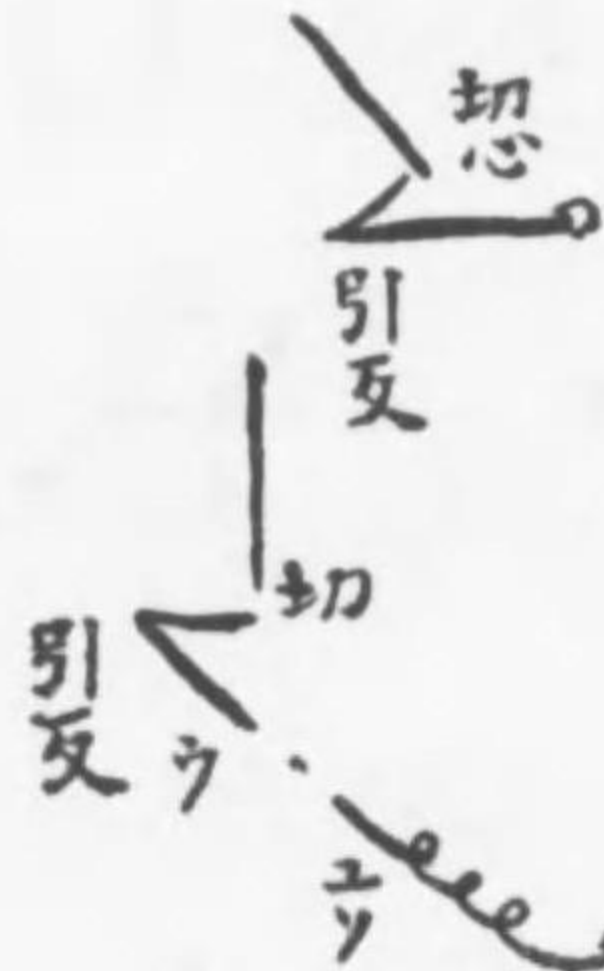
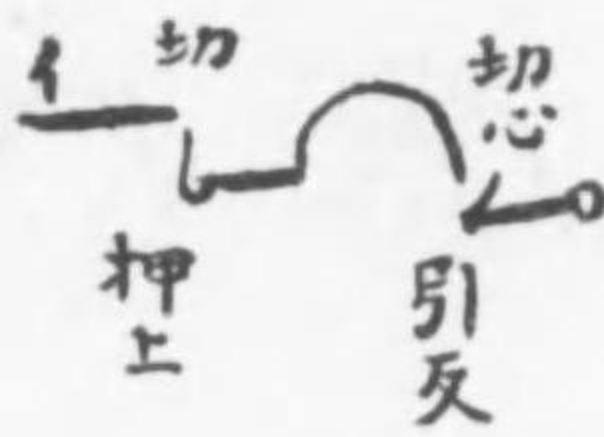
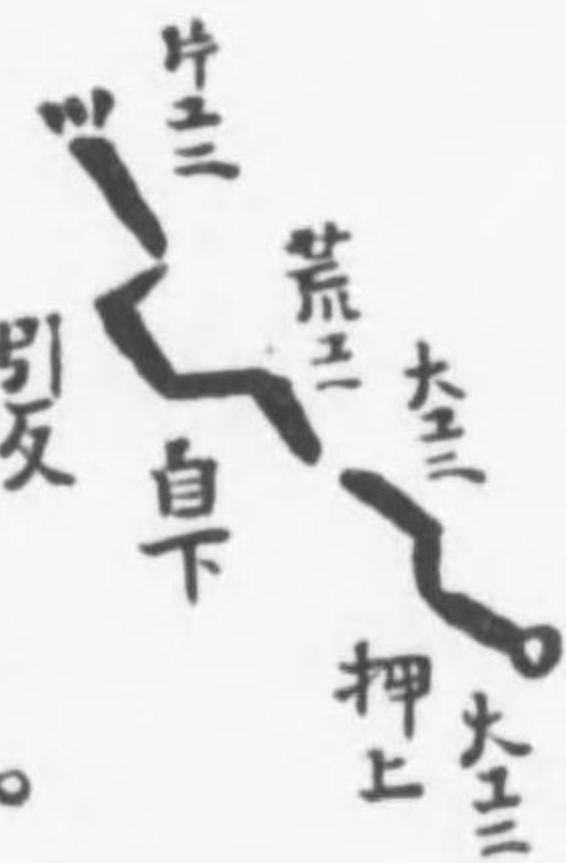
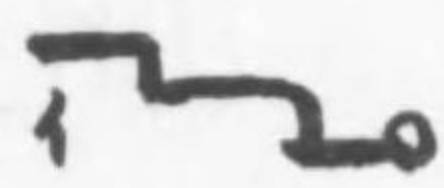
香

華

供

養

佛



○ン頭

願

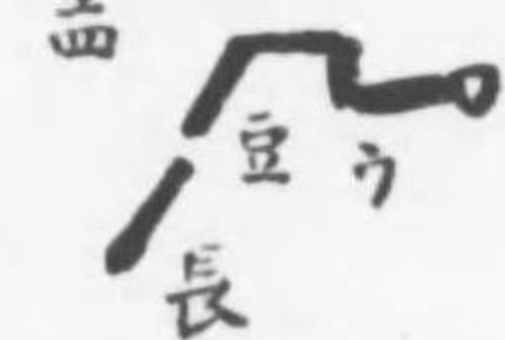
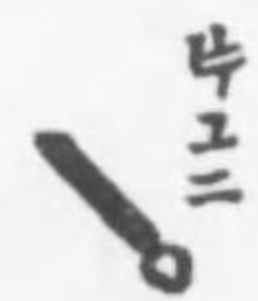
以

○此

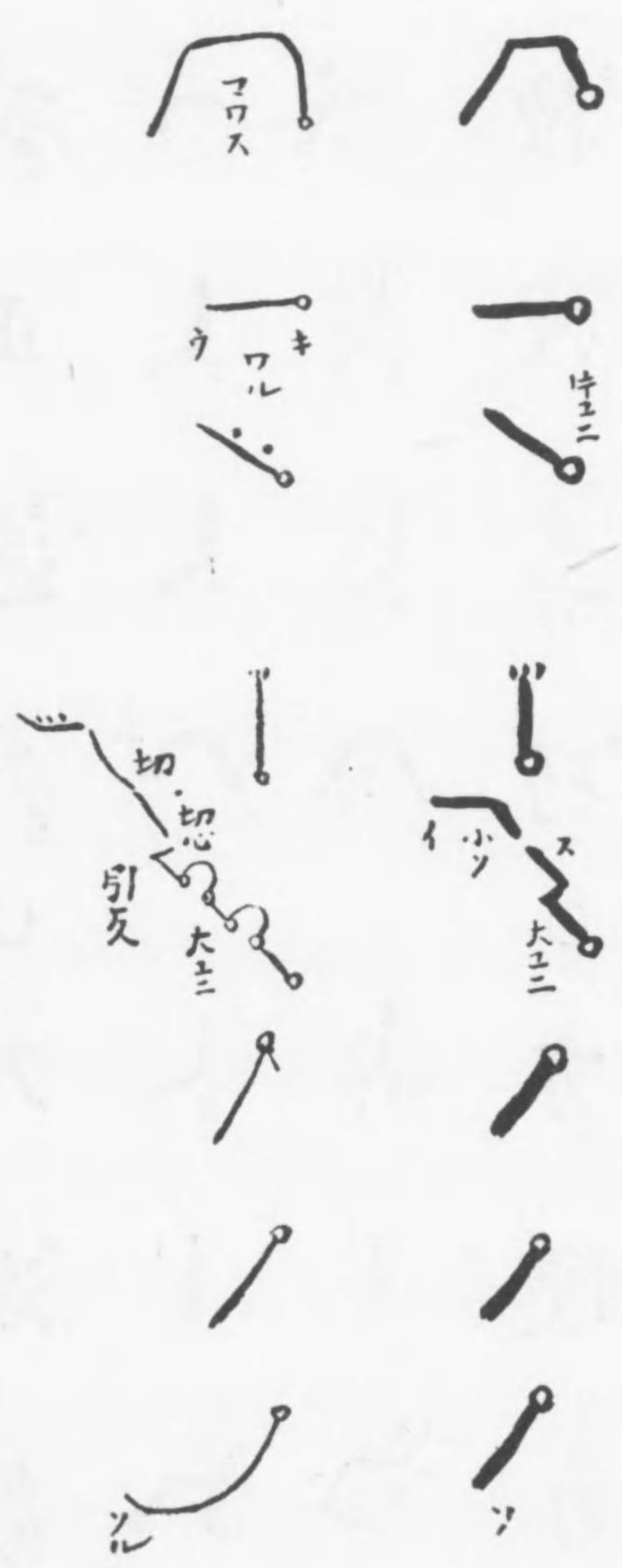
切

○

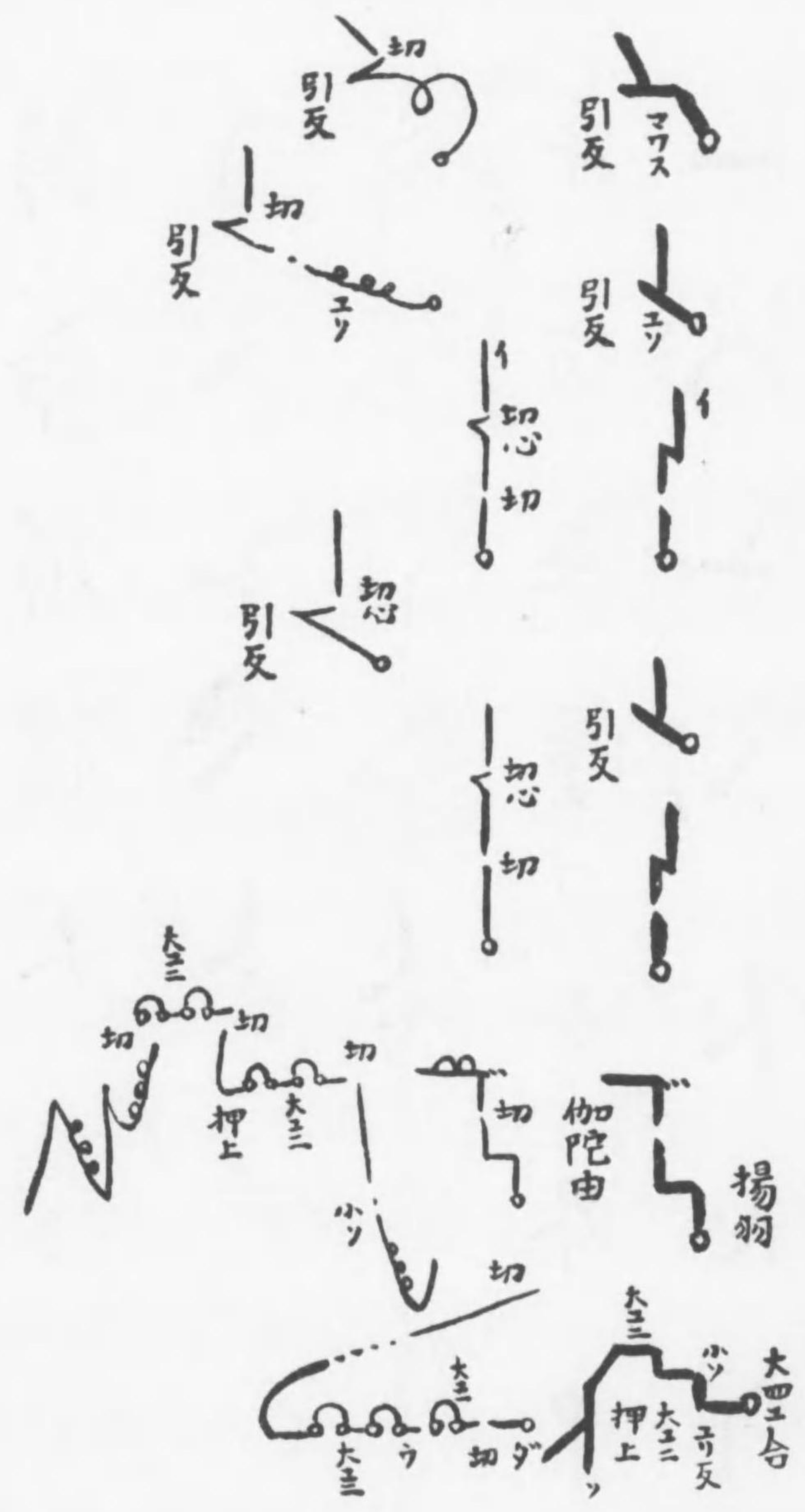
徳助



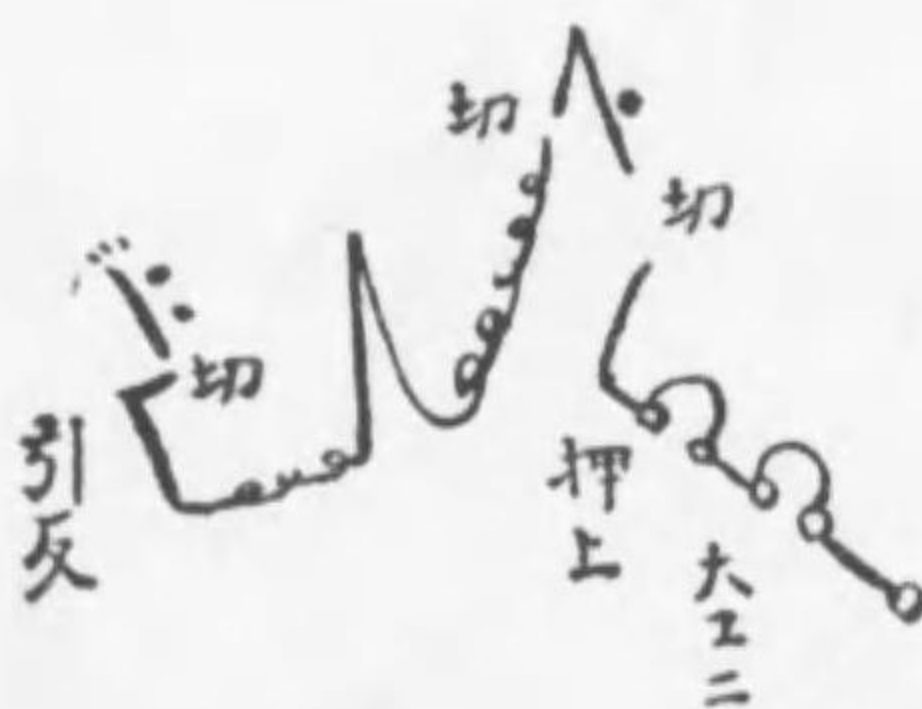
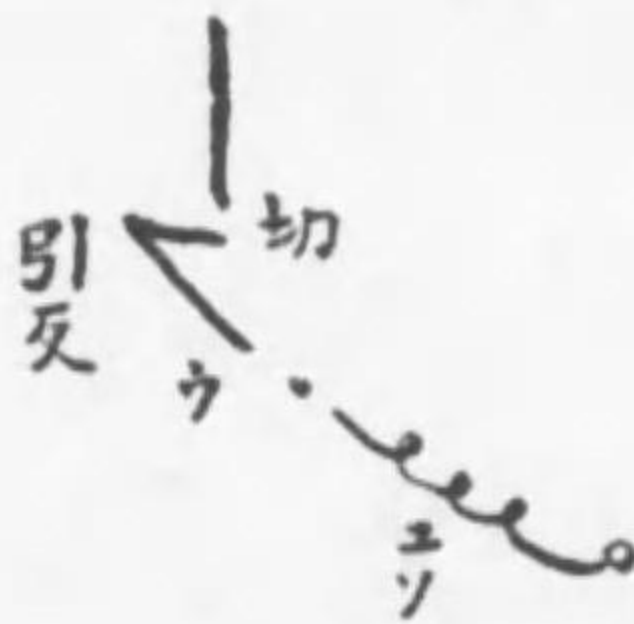
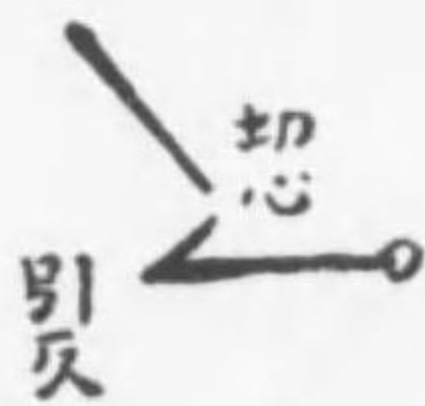
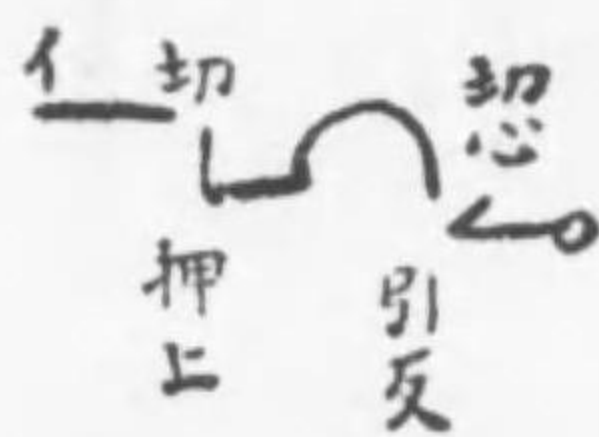
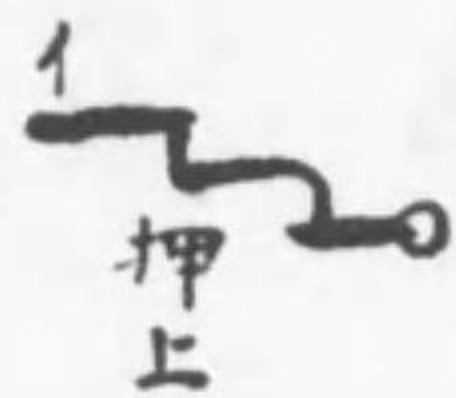
普^半及^{キウ}於^ヨ○一切我^ニ○等與



衆生皆共成○佛道



香 華 供 養 佛



◎ 對揚

一 對揚ノ曲調 頌曰 對揚唯律盤涉調散華佛末羽位出 文

二 散華終ラバ、再ビ座具ノ中央ニ進ミ、華籠ヲ左側ニ置キテ

蹲踞シ金剛合掌シテ對揚ヲ出シ、一句毎ニ蹲踞禮ヲナス

バシ、對揚終ラバ座具ヲ疊ミテ本座ニ復ス

三 對揚ハ職衆ト對揚師ト次第ヲ取ルモ、職衆ハ平座ノ儘ニ

シテ蹲踞禮ヲナザズ

四 對揚ノ句數ハ教主ノ句ヲ除キ慶賀祈禱ニハ奇數、滅罪追

福ニハ偶數ニナスベシ 但シ全句ニテ十三句ヲ越ヘガルトス

當^カ所^シ山^ノ鎮^シ守^ル威^ハ光^ニ自^ラ在^ル

ウ
イ
イ
イ
エウソ
ウ
イ

切心^シ突^ス反^ハ
ウ
イ
ウ
アタル
ウ
イ

弘^ク法^ヲ大^ニ師^ト倍^シ增^ス法^ノ樂^ム

ウ
イ
イ
イ
エウソ
ウ
イ

切心^シ突^ス反^ハ
ウ
イ
ウ
アタル
ウ
イ

貴^ク賤^ク靈^ニ等^シ皆^ハ成^ル佛^ノ道^ニ

ウ
イ
イ
イ
エウソ
ウ
イ

切心^シ突^ス反^ハ
ウ
イ
ウ
アタル
ウ
イ

聖^ク朝^ヲ安^ク穩^ク國^ノ家^ヲ豐^ク樂^ム

ウ
イ
イ
イ
エウソ
ウ
イ

切心^シ突^ス反^ハ
ウ
イ
ウ
アタル
ウ
イ

伽藍。安穩。興隆。佛法。

ス
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ

切心
切心
切心
アケル
アケル
アケル
アケル
アケル

法性。無漏。甚深。妙典。

シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ

切心
切心
切心
切心
切心
切心
切心
切心
切心
切心

此句不切

所願成辦。金剛手菩薩。

此句ツシ早ク唱フロイ

シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ

シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ
シ

◎ 表白

一 表白ハ法會ノ趣旨ヲ本尊ニ白スモノニテ、神分ハ影向神
祇ニ法樂ヲ捧グルモノナリ故ニ充分其旨趣ヲ参列者ニ

八葉蓮臺十三大院
塵刹聖眾殊密教傳
來弘法大師三國傳
燈諸阿闍梨耶總佛

眼所照恒沙塵數一
切三寶境界而言
夫以三高祖大師者

初佛前發願

求内證舍那之秘法

後神泉祈雨

呈外用奇瑞之効驗

弘仁聖代之講經

惠日遍照於一天

淳和賢哲之論場

智辨悉詰於諸宗

酬正法流傳之本誓

鐵塔教風テツトウキョウフウ恢ヒロク烏卯ウボウ之朝ノアサ

廻マユ末ノヘ資シ憐レン愍ミン之ノ勝カチ計ケイ

金剛定水キョウカウテイスイ湛タン龍卧リウワ之ノ洞ドウ

刺サシ留ル遺ヰ戒ケイ示シ後ノチ生シ

忝ハズカシ賜タマフ官クワン符フ定テイ所ショ學ガク

恩オン澤タク至シ甚シ深シ也ヤ

誰タレ人ヒト不ズ報ホウ謝シャ乎ヤ

爰コト以テ護ゴ持チ諸シヨ德トク

一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト

一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト

一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト

一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト

一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト

一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト

一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト

一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト一ヒト

點ニ今ハ月ハ今ハ日ハ之ハ光ハ陰ハ

一ハ調ニ六ハ種ハ之ハ供ニ具ハ

一ハ致ニ舉ニ手ハ但ハ頭ハ之ハ禮ハ敬ハ

一ハ仰ニ世ハ之ハ值ハ遇ハ

一ハ法ハ主ハ禪ハ下ハ惠ハ命ハ長ハ遠ハ

一ハ列ハ座ハ諸ハ德ハ各ハ成ハ善ハ願ハ

一ハ乃ハ至ハ法ハ界ハ平ハ等ハ利ハ益ハ

然ハ則チ

一ハ法ハ主ハ禪ハ下ハ惠ハ命ハ長ハ遠ハ

一ハ列ハ座ハ諸ハ德ハ各ハ成ハ善ハ願ハ

一ハ乃ハ至ハ法ハ界ハ平ハ等ハ利ハ益ハ

一ハ然ハ則チ

一ハ法ハ主ハ禪ハ下ハ惠ハ命ハ長ハ遠ハ

一ハ列ハ座ハ諸ハ德ハ各ハ成ハ善ハ願ハ

一ハ乃ハ至ハ法ハ界ハ平ハ等ハ利ハ益ハ

一 本 朝 中 大 小 亦 祇
 一 乃 自 号 他 方 權 實
 一 二 類 係 為 法 樂 在 於
 一 威 光 倍 增 一 切 殊 分
 一 本 朝 中 大 小 亦 祇
 一 乃 自 号 他 方 權 實
 一 二 類 係 為 法 樂 在 於
 一 威 光 倍 增 一 切 殊 分

一 大 師 等 三 國
 一 奉 為 弘 法 大 師 等 三 國
 一 州 社 行 願 國 滿
 一 摩 訶 毘 盧 舍 那 佛 如 丁
 一 大 師 等 名 丁
 一 亦 若 以 經 丁

奉為金輪聖皇天長地久

一 樂師 一 佛名

為護持法王善地成就

一 大聖不動明王

為院家繁昌祐人快樂

一 多同天王名

為滿山安穩佛法紹隆

一 四大天王名

為天下法界平等利無

一 金剛手菩薩名

三地ノ大聖ヲハ

カ ユ ユ ユ ユ ユ ユ

拜シ奉リケル

カ ユ ユ ユ ユ ユ ユ

公ヲハ

カ ユ ユ

三密ノ教法又獨イヨク々

カ ユ ユ ユ ユ ユ ユ

サカリニシテ

カ ユ ユ ユ ユ ユ ユ

三會ノ下生マテ

カ ユ ユ ユ ユ ユ

角重木

甲重木

傳ハルハキ

物ナリケリ
~~~~~  
~~~~~

物ナリケリ

廻向大菩提

レバ假令若輩ソリトモ謹嚴ノ調ヲ以テ老僧ノ聲ノ如ク
如何ニモ重モククシク之ヲ唱フベシ

◎唱禮

一唱禮ハ佛ヲ禮拜スルヲ旨トスルモノニテ最モ重キ事ナ
レバ假令若輩ソリトモ謹嚴ノ調ヲ以テ老僧ノ聲ノ如ク
如何ニモ重モククシク之ヲ唱フベシ

二東密ノ唱禮ハ唱禮ノ句缺ケタルガ如キモ經前ノ勸請經
後ノ禮佛ノ句ニ唱禮ノ句ヲ籠メタルモノト知ルベシ

三唱禮ハ經前ニ恭禮三寶淨三業普禮五悔發菩提心三昧耶
戒勸請五大願ヲ唱ヘ經後ニハ普供養三カ祈願禮佛廻向ヲ唱フ

四唱禮ニ二種アリ導師獨唱ト導師職衆次第ヲ取ルト是レナリ

甲

恭禮三寶 導師獨唱

淨三業 導師職衆取次第

經 普禮 同

五悔 導師頭句 職衆助音

發菩提心 導師職衆取次第

前 三昧耶戒 同

勸請 同

五大願 同

經 普供養 同

三力 同

祈願 同

乙

恭禮三寶 導師獨唱

淨三業 同

普禮 同

五悔 導師頭句 職衆助音

發菩提心 導師獨唱

三昧耶戒 同

勸請 導師職衆取次第

五大願 同

普供養 導師獨唱

三力 同

祈願 同

後禮 佛同
廻向 導師獨唱

禮 佛同
廻向 同

畧儀ニハ單ニ廻向ノミヲ唱フル例アルモ、若シモ禮佛ノ句ヲ除カハ唱禮ノ意味ヲ失フモノナレバ、經後ノ普供養以下ハ畧スベカラズ

五唱禮中ノ勸請ノ入句ハ、豫ノ職衆ニ告ゲ置クベシ

六以上ハ金剛界ノ唱禮ニツキテ述ベタル者ナレバ、胎藏界ノ唱禮ハ之ニ準シテ知ルベシ

七五悔ノ曲調 頌曰五悔双調唯呂曲 文双調ニ高低ノ兩調

アル中今ハ低調ニ依リテ發音ス

八九方便ノ曲調 頌曰胎界調曲如金剛 文双調唯呂ノ曲ナリ

◎金剛界

恭禮三寶一頭

一切恭敬敬禮常住三寶

淨業○唵
娑縛娑縛
毘鉢
瑟

Musical notation for the right page, including rhythmic symbols (vertical lines with flags) and melodic lines (horizontal lines with notes and clefs).

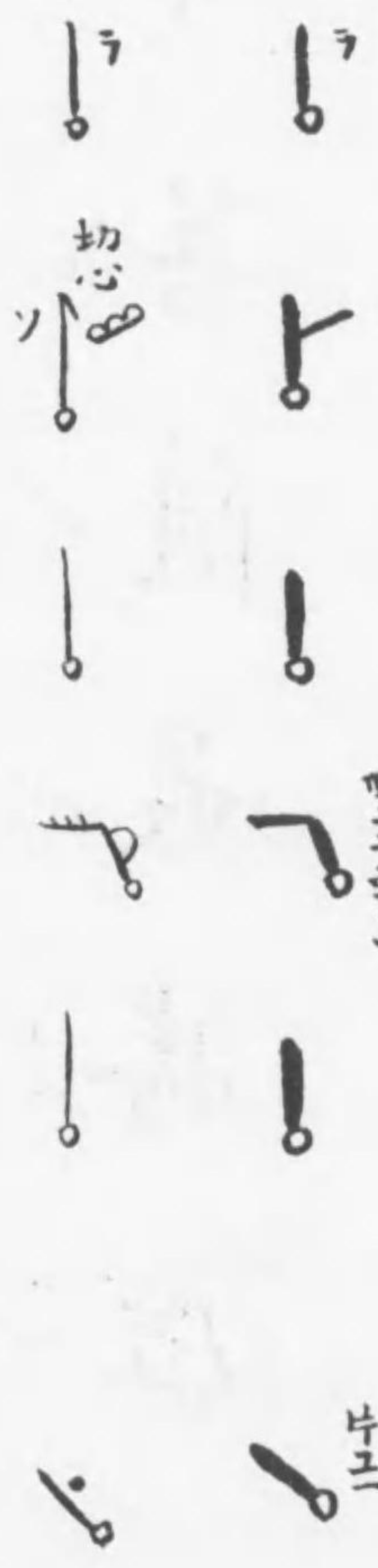
○薩
縛
連
麼

Musical notation for the right page, including rhythmic symbols and melodic lines.

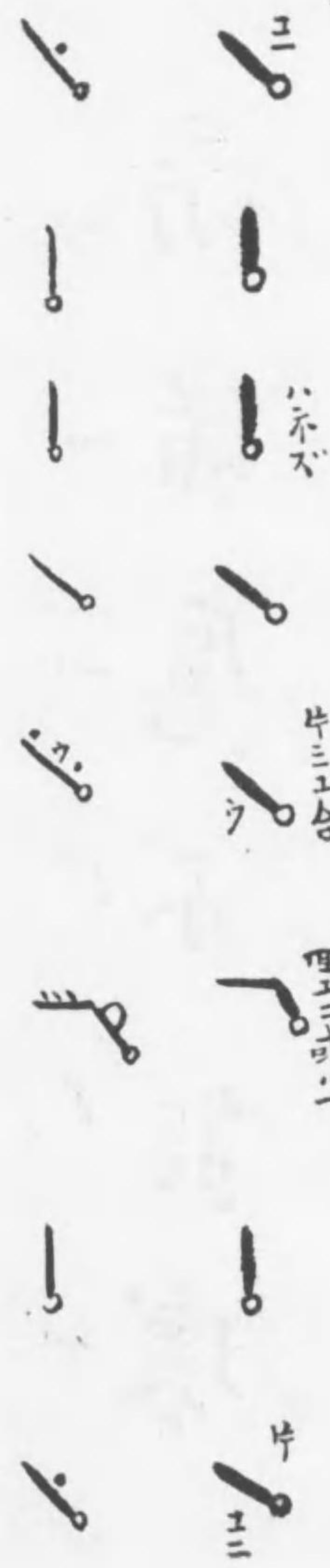
○娑
縛
娑
縛
毘
鉢
瑟
度
憾

Musical notation for the left page, including rhythmic symbols and melodic lines.

普禮○唵○薩^頭縛^助他^頭藥○多



幡^頭那^助湍^助娜^助曩^助迦^助○嚕^助弭^助



五悔○歸^頭命^{第一至心歸依}十^助方○一^助切^助佛^助

最^助勝^助妙^助法○菩^助提^助衆^助



未^助肩^助能^助斷^助ニル時^助助音^助地文^助ニ^助博士^助ヲ^助ツケ^助
又博士^助ノ^助依^助ニ^助唱^助ル寸^助地文^助ヲ^助平^助讀^助ニス^助是^助レ^助定^助也

○ニ^助樂^助相^助于^助印^助也^助已^助下^助准^助之^助

以
身
口
意
清
淨
業

！
！
！
！
！
！
！
！

態
懃
合
掌
恭
敬
禮

！
！
！
！
！
！
！
！

歸
命
頂
禮
犬

！
！
！
！
！
！
！
！

○
無
始
輪
迴
諸
有
中

！
！
！
！
！
！
！
！

頭
第
三
心
懺
悔

打
之

助

身口意業。所生罪

如佛菩薩。所懺悔

我今陳懺。亦是

歸命頂禮。大

歸命頂禮。大

歸命頂禮。大

歸命頂禮。大

打

頭 第三至心隨喜

○我今深發○歡助喜心

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

隨喜一切○福智聚

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

諸佛菩薩○行願中

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

金剛三業○所生福

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

離於八難。生無難。

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

宿命住智。莊嚴身。

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

遠離愚迷。具悲智。

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

悉能滿足。波羅蜜。

！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！

富樂豐饒。生勝族。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

想 打 想 想 想 想 想

眷屬廣多。恒熾盛。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

四無礙辯。自在。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

六神通。諸禪。悉圓滿。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

如金剛幢。及普賢

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

打込
ノ
ノ
ノ
ノ
打込
ノ
ノ

願讚廻向。亦如是

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

ノ
打込
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

歸命頂禮大慈悲盧舍那佛

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

ノ
ノ
打込
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

發菩提心
真言
頭
助
○
唵
胃
地
質
多
母
怛

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

ノ
カトナク
一
一
ノ
ミルケトル

波
娜
野
弭

三摩耶
真言

頭 ○ 助

唵 三 摩 耶 薩 怛 鑠

ノ
ノ
ノ
一
ノ
一
ノ
一

ノ
ノ
カ
一
ノ
一
ノ
一

勸請

頭 ○ 助

歸 命 摩 訶 毘 盧 舍 那 佛

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

四 方 四 智 四 波 羅 蜜

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

曲豆山ニテハ道子師衆僧共ニ
片エニツ死唱ルヲ例トス

大聖明王
四八大
極樂化主
蓮花部中

教 令 輪 者 降 三 世

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

兩 部 界 會 諸 如 來

ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ
ノ

當所鎮守
威光自在
勸請諸神
倍增法樂

○外エ金剛キウ部ブ威イ德トク天テン

○不フ越エツ本ホン誓セキ三サン昧マイ耶ヤ

○降クワ臨リン壇タン場ジョウ受ウケ鈔シヤウ供キョウ

○弘コウ法ホウ大ダイ師シ增ゾウ法ホウ樂ラク

三國傳次
院內安全
真隆佛法
過去聖靈
成三菩提

○三サン國コク傳デン燈テウ諸シュ阿ア闍ヤク梨リ

○護ゴ持チ大ダイ衆シュウ除ヂウ不フ祥シヤウ

○滅メツ罪ズイ生シヤウ善ゼン成ジョウ大ダイ願ガン

○天テン下ゲ法ホウ界カイ同ドウ利リ益イキ

映句ハ九テ中下
シエ
中下
中下
シ
シ
シ

二味讚ハ導師唱禮終リハ、常役者ハ平座ノ儘之ヲ出ス、讚終

ラバ鉦ハ中段ヲ突ク

金剛界ノ時

四智林凡語前同

大日讚 「心畧梵語」

一味讚ノ曲調 頌曰 大日双調唯呂曲乃至不動亦如是 文

但シ中古以來常途ハ一越反音ニ唱ヘ來レリ

ニ古本聲明集ニ味讚ヲ心畧讚ト云フハ、大日大讚中肝心ヲ畧出セシ者ナル故ニ尔云、大讚ハ玄法ノ儀軌上等ニ出ツ

參見スベシ

三味讚ハ幸心灌頂後夜ノ後讚、傳流灌頂初夜ノ後讚ニ唱フル時ハ、最初ニ唵ノ字ヲ加ヘ、其他ノ法要ノ前讚ニ唱フル時ニハ唵ノ字ヲ加ヘズ

但シ唵字ノ博士ニノルノ兩様アル中ノ傳ヲ用フ

四鉦サバキハ奠供ノ如シ

但シ曩讚ノ字ニテ鉦ヲ取り帝ノ字ニテ突キ始ム

中畧 一三二一 一三二一 一三二一 一三二一 一三二一 一三二一 一三二一 一三二一 一三二一

佐。尾。嚙。左。曩。曩。謨。

率。觀。帝。



東方讚

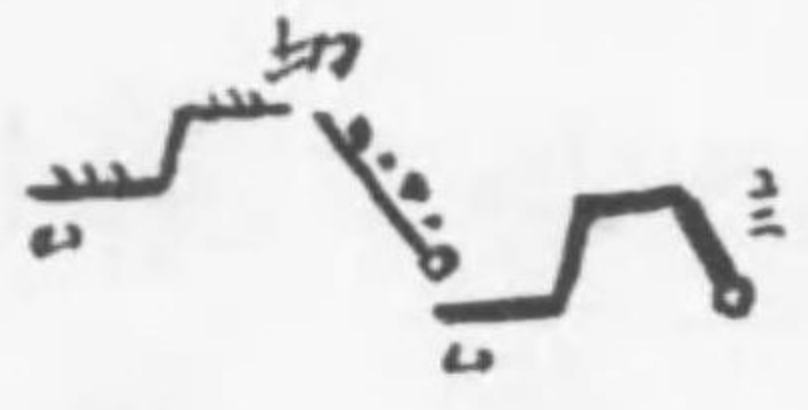
一 吠讚ノ曲調 頌曰 四方双調唯呂曲但東早高餘下靜文

二 此讚ハ、車心灌頂初夜前讚ノ第三傳流灌頂後夜前讚ノ第

三ニ之ヲ唱フ

此讚頭ノ句ノ、ハシヲ早ク高ク出シ、隣座ノ人ノ驚ク程ニ
 スル習アリ、是レ則チ初地ニ速疾ニ萬徳ヲ圓滿スルノ深
 義ヲ表セシ者也、餘ノ三方ハ化他門ノ故ニ寛カニ靜ニ
 之ヲ唱フ、化他ハ無盡ク々ノ故ニ利生速疾ナラザルノ義
 ヲ表示セシ者也

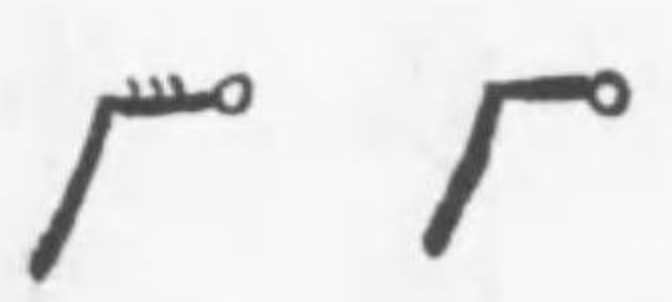
突キナウホトテ一箇ノ名所也



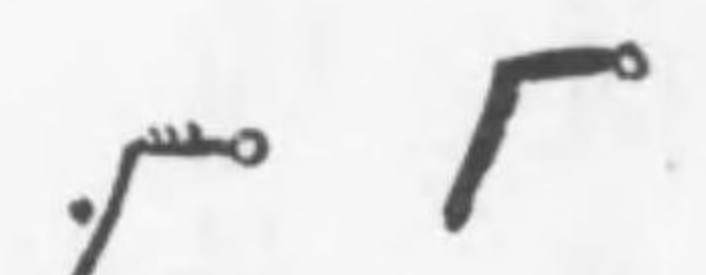
跋



怛



怛



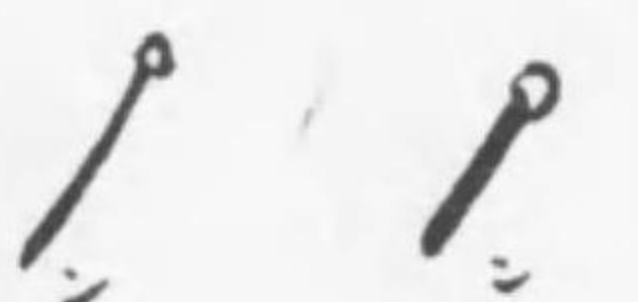
他



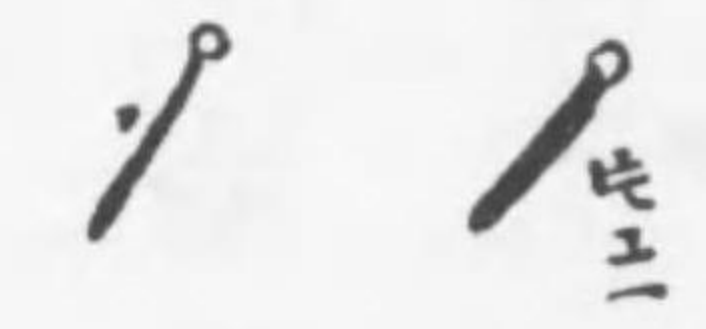
羅



多



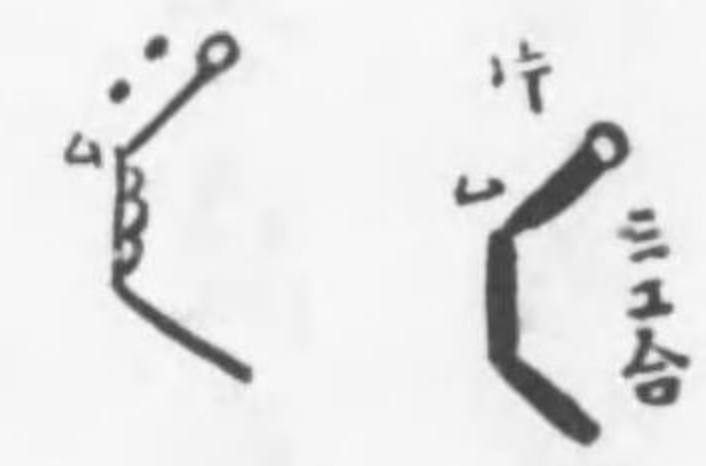
縛



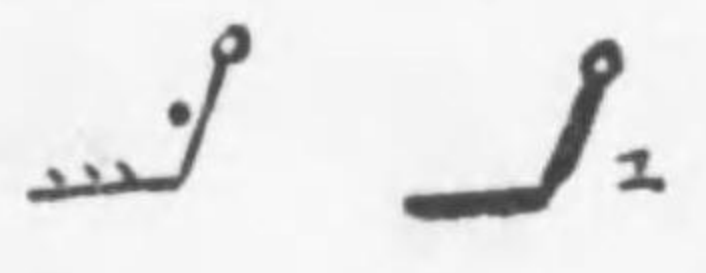
多



日



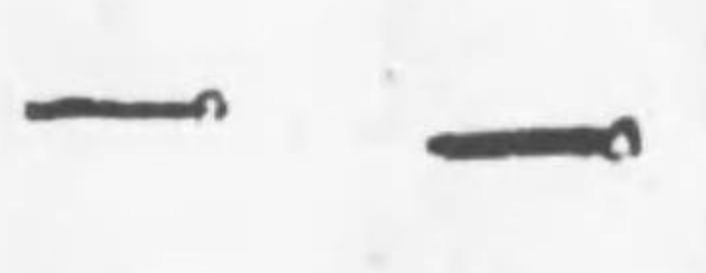
曼



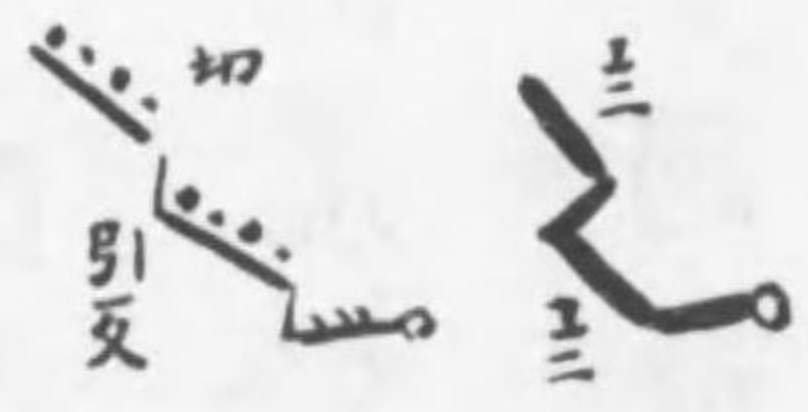
羅



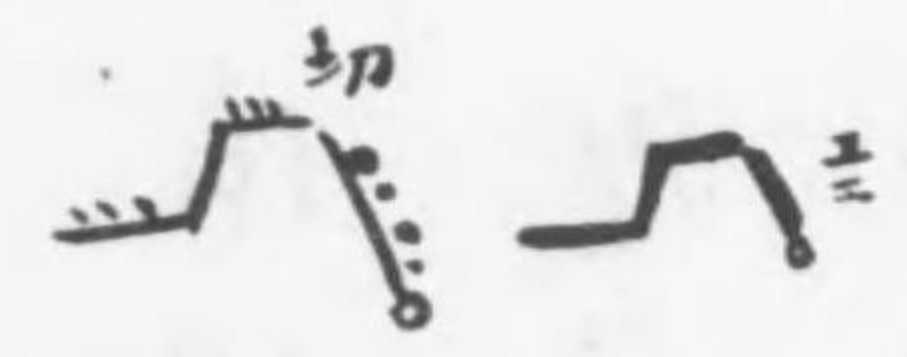
曼



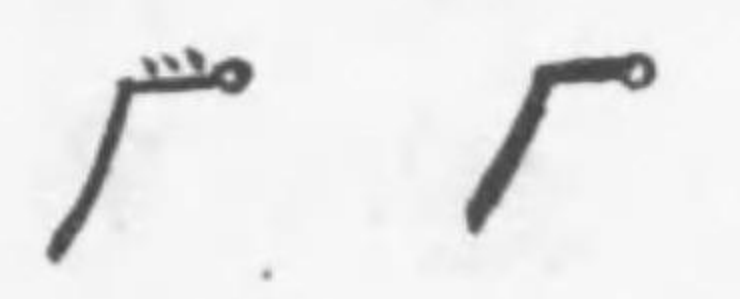
你



多



薩



怛



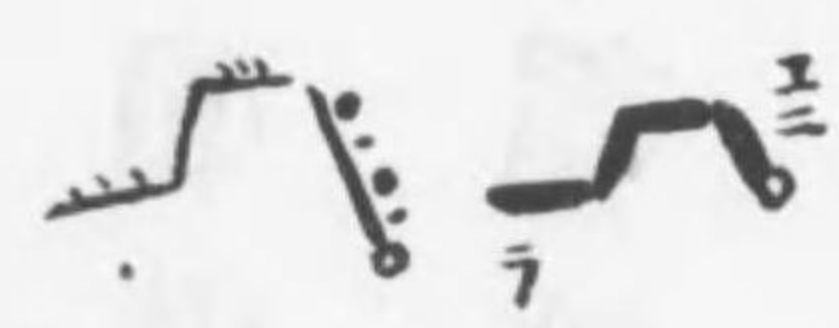
縛



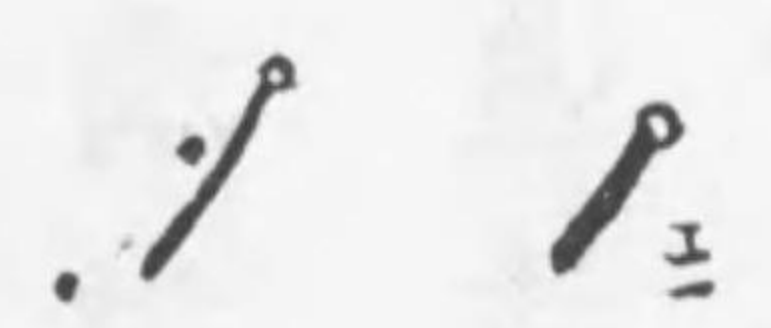
縛



日



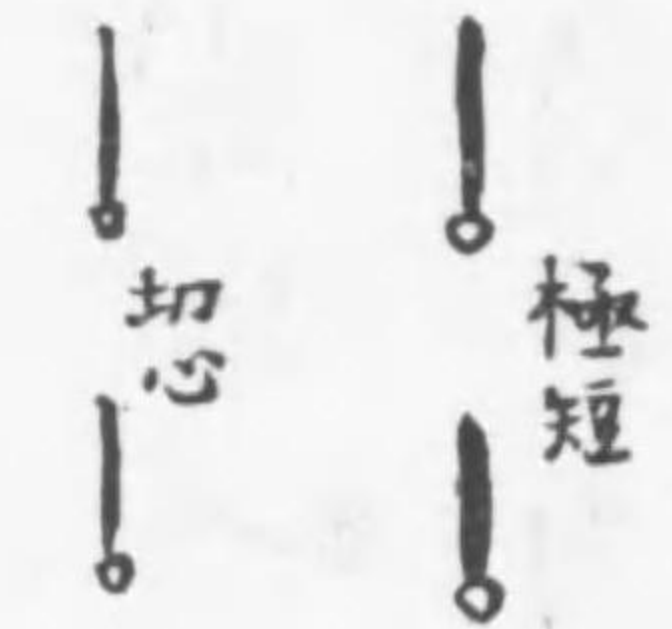
羅



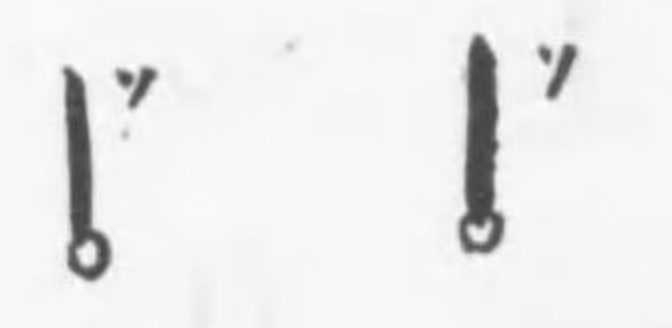
薩



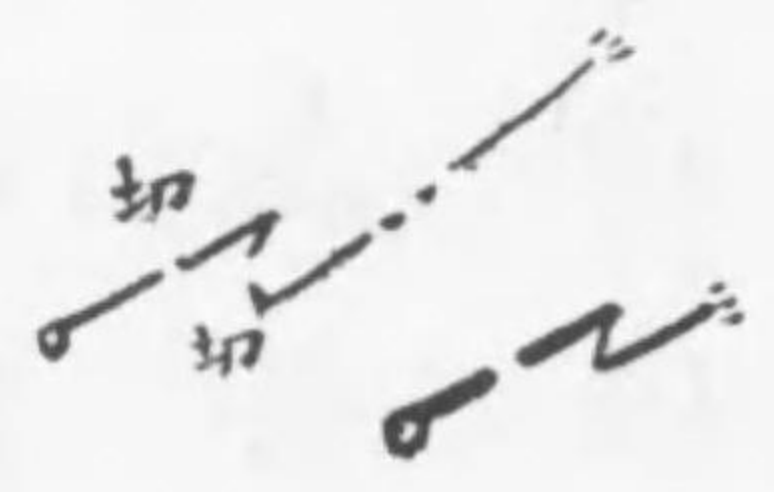
縛



縛^頭



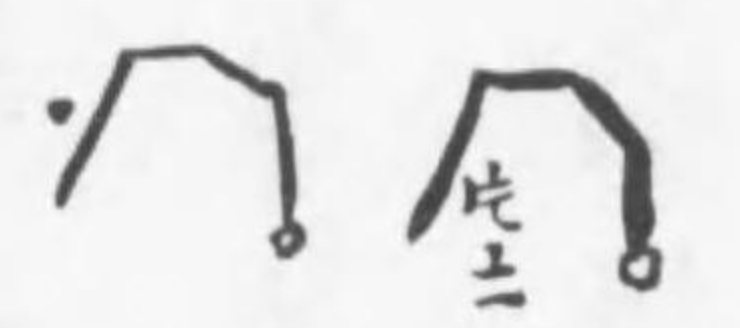
縛



羅



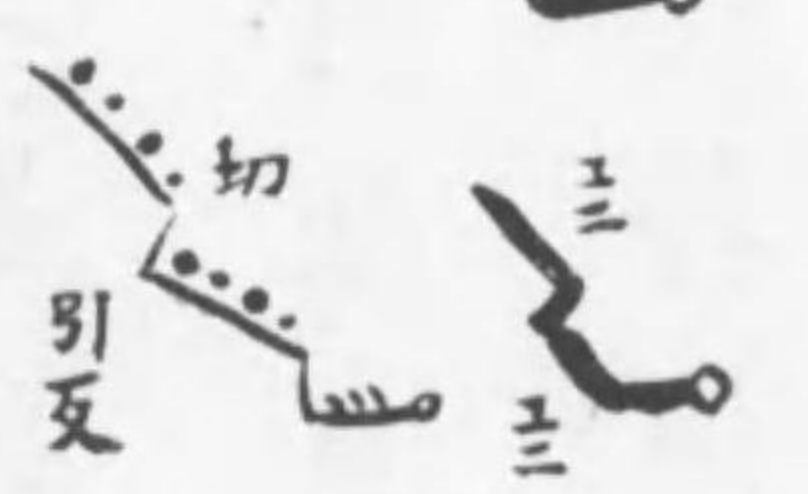
縛



縛



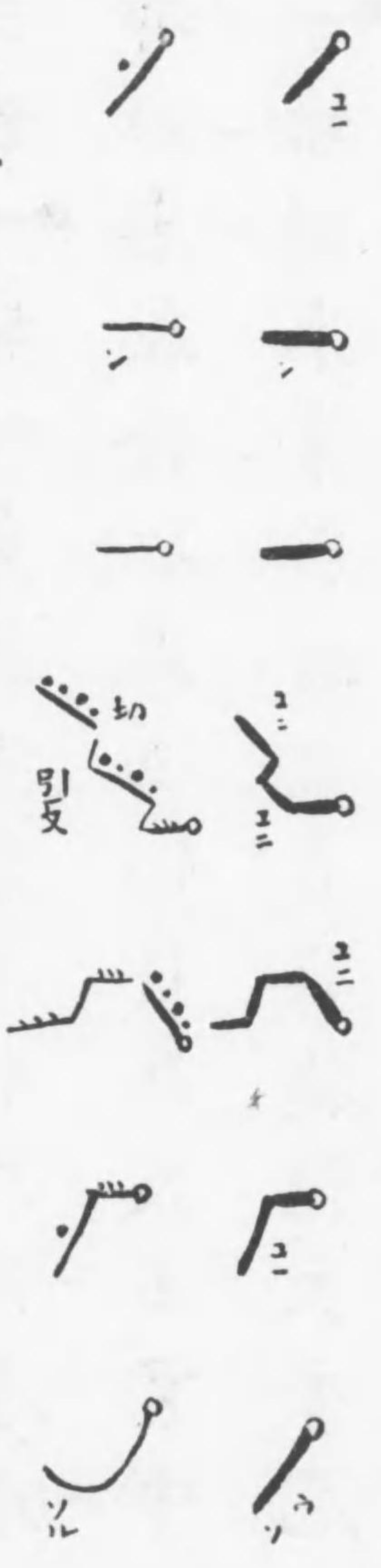
縛



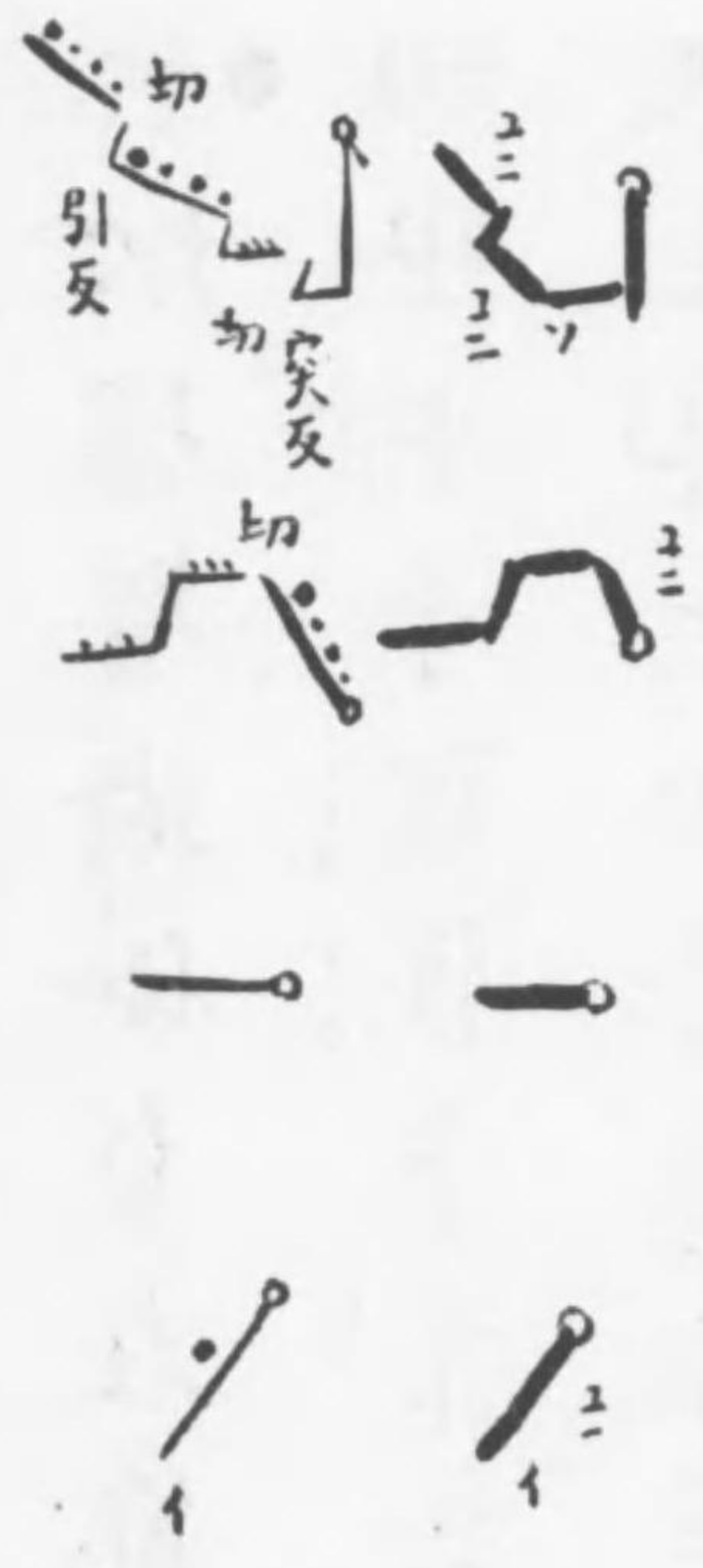
縛

縛

耶○縛○日○羅○波○儻○曩



謨○率○都○帝



普供養三力

○奄○阿○謨○伽○布○惹○麼○泥



藥○多○尾○路○枳○帝○三○滿



多鉢羅薩羅吽

○以我功德力

↑ ↑

如來加持力

↑ ↑

○及以法界力

↑ ↑

普供養而住

↑ ↑ ↑

◎理趣經

金胎唱禮ノ中間ニアリ

◎後讚

一後讚ハ金剛界胎藏界ニ依リテ異同アレドモ次ノ三種ノ讚ヲ唱フルヲ以テ本儀トス

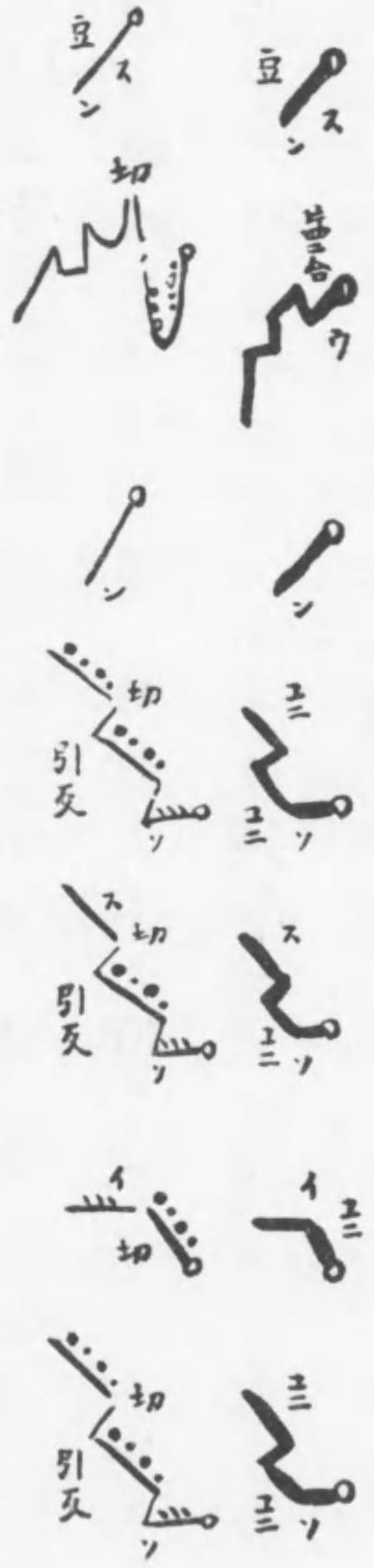
金剛界ノ時ハ 四智漢語 心畧漢語 西方讚

胎藏界ノ時ハ 心畧梵語 不動讚 四智漢語

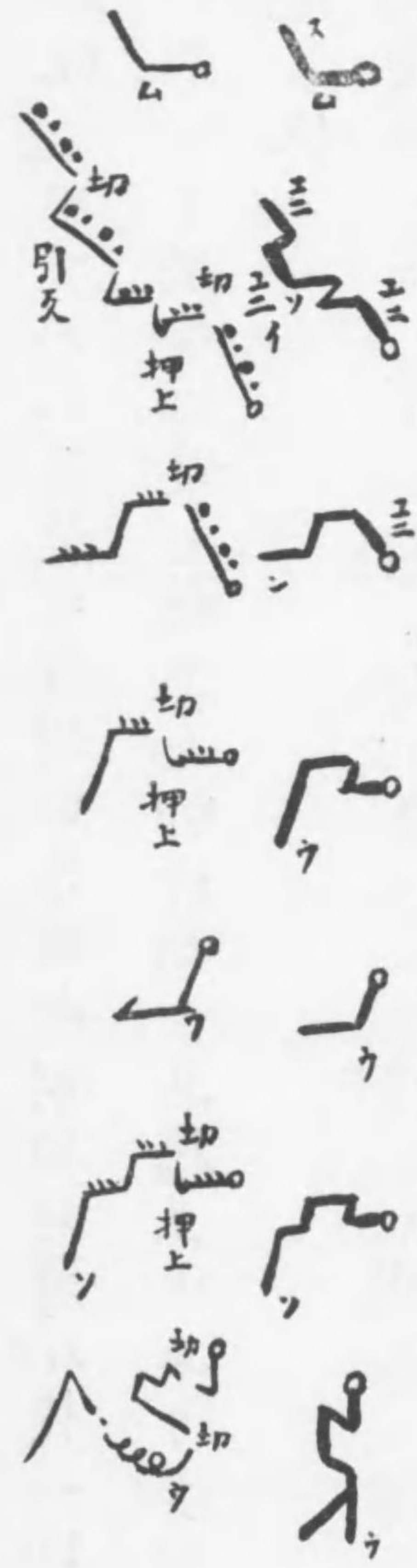
但シ畧儀ニハ金胎共ニ不動讚若クハ佛讚ヲ唱フルヲ常トス

二後讚ハ金剛界ナラバ導師ノ後鈴ノ終ルヲ待チテ發音シ胎藏界ナラハ後闕伽ノ音ヲ聞キ發音ス讚終ラバ鉦ハ下段ヲ突ク

金剛言詞歌詠故



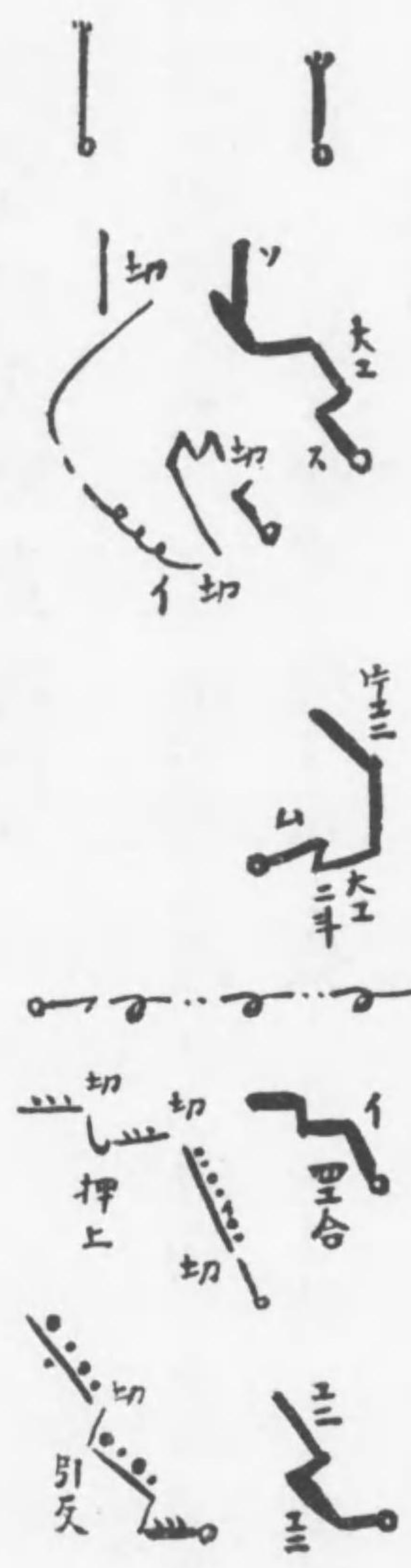
願成金剛承仕業



心畧漢語

一此讚ノ曲調 頌曰 平調反音ノ曲文
 二此讚ハ心畧梵語大日讚ヲ漢譯セシ者ナリ

一切善生主



西方讚

一此讚ノ曲調 頌曰 餘下靜文低ク靜ニ出入ノ義ナリ
 二此讚ハ車心灌頂後夜ノ前讚第三傳流灌頂後夜ノ後讚第
 三ニ之ヲ唱フ
 三此讚ハ多ク弥陀觀音勢至等ノ法要ニ用フ

徧

照

我

頂

禮

妙

用

體

無

礙

三

界

如

大

王

引反

引反

片四合

豆

豆

長

長

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

引反

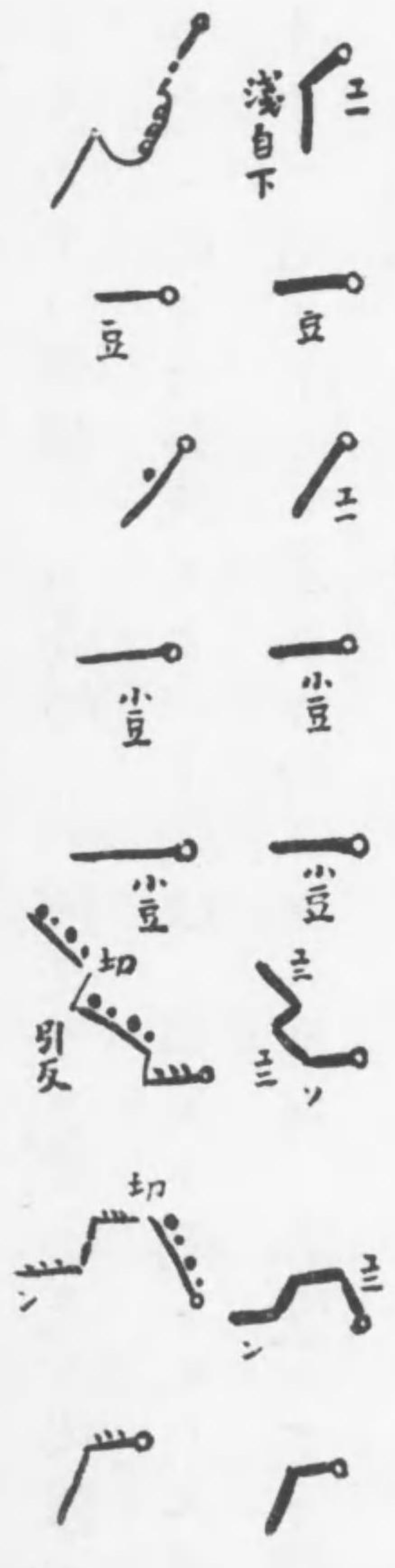
引反

引反

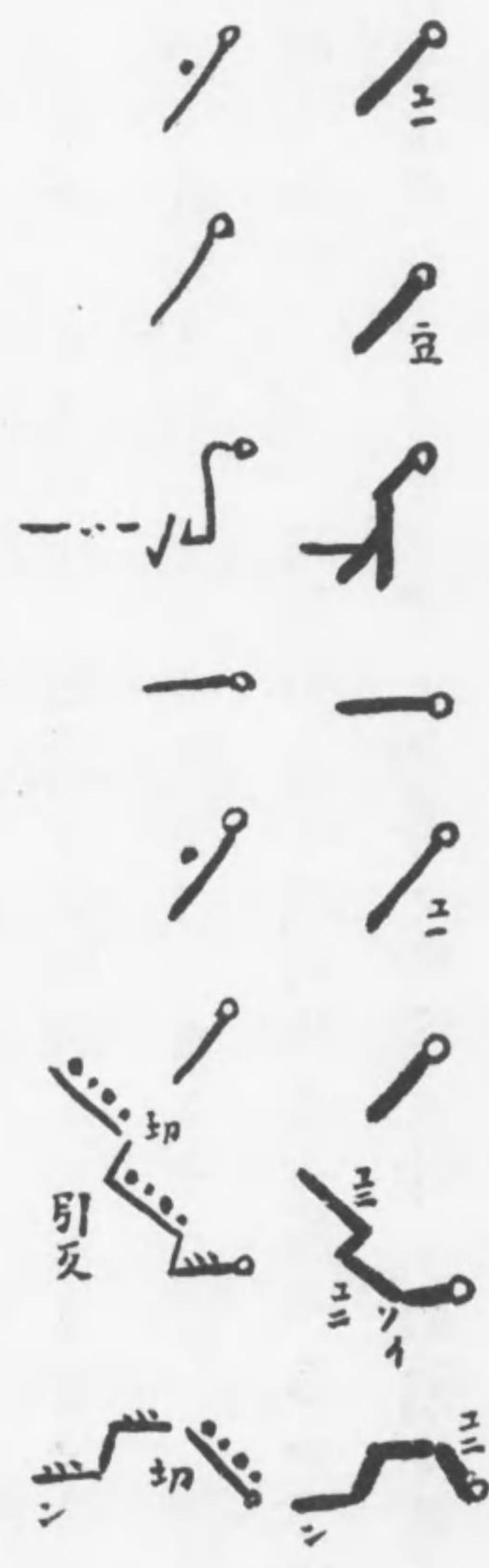
縛^頭 日 羅 連 麼 ○ 蘇^助 薩 怛



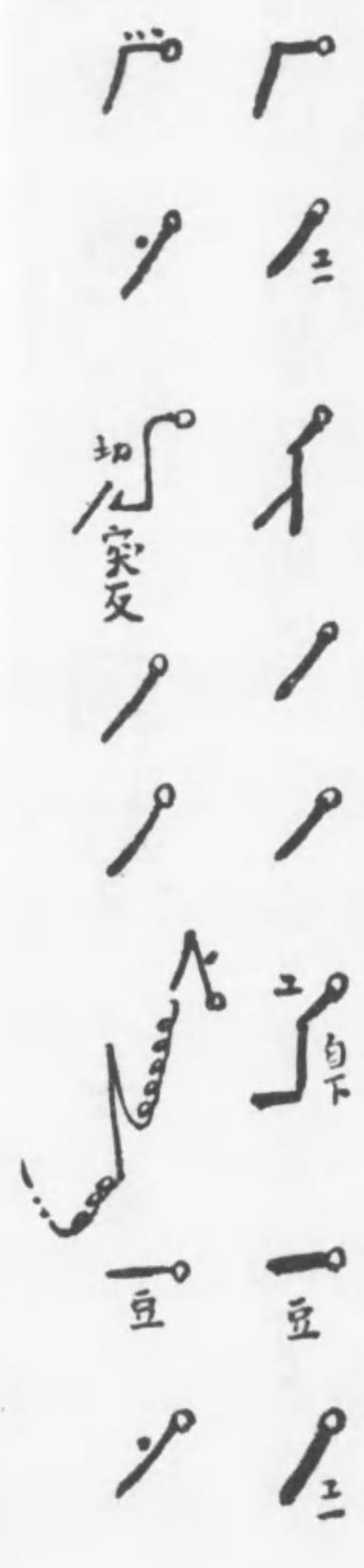
縛 羅 他 ○ 縛 日 羅 鉢 娜



麼 ○ 蘇 輸 ○ 馱 迦 路 計 溼



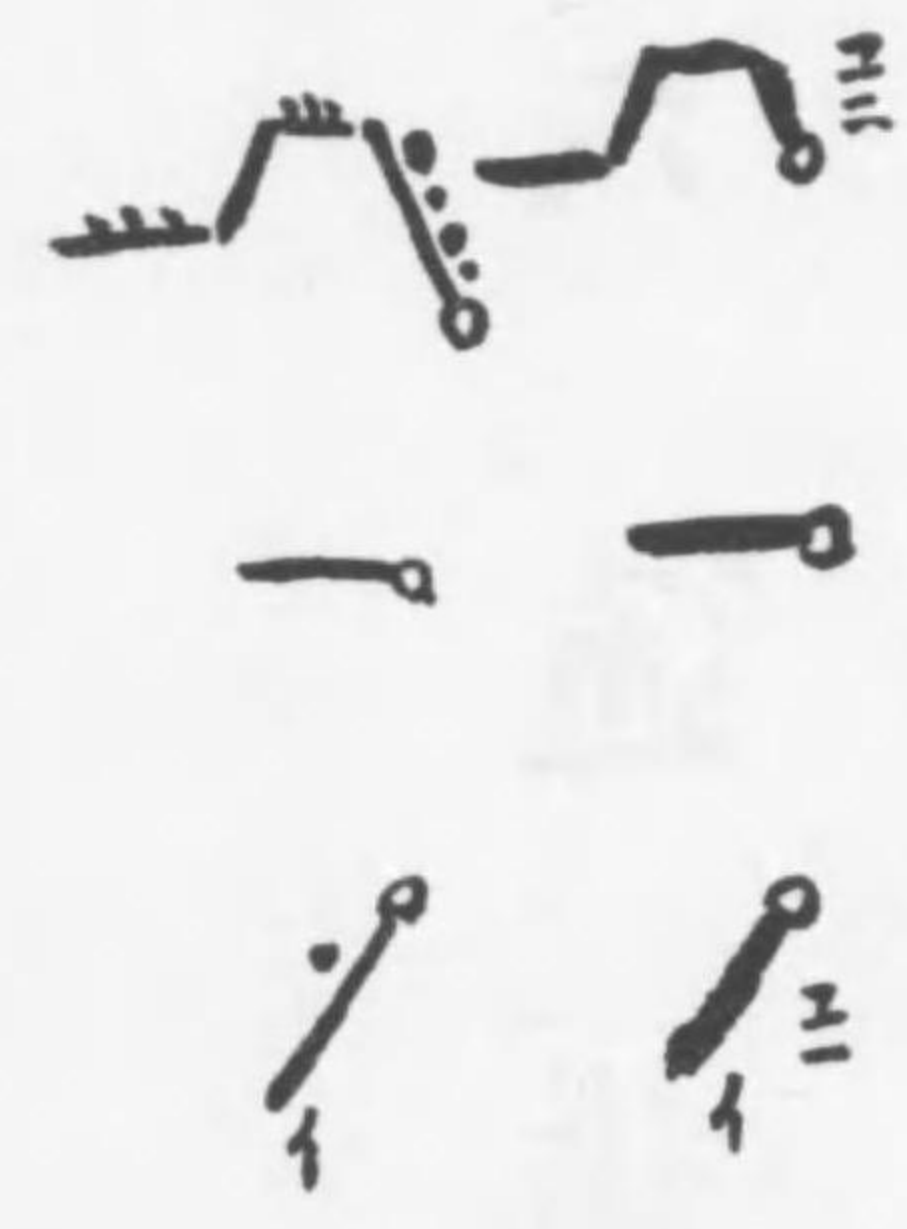
縛 羅 ○ 蘇 縛 日 羅 乞 乃 ○



縛。白。羅。寧。怛。羅。曩。謨。



率。都。帝。



◎後唱禮

普供養。唵。阿。謨。伽。布。惹。摩。拏。

跋。納。麼。縛。日。隸。怛。他。

藥。多。尾。路。枳。帝。三。湍。



多鉢羅薩羅吽

三力○以我功德力

如來加持力

○及以法界力

普供艱而住

祈願○普供養摩訶毘盧

○普供養

兩部界會

○諸尊聖眾

護法天等

○所設妙供

哀愍攝受

○護持大眾

消除業障

○南無無量壽佛

一一一一

○南無不空成就佛

一一一一

○南無西波羅蜜菩薩

一一一一

○南無十六大菩薩

一一一一

○南無八供養菩薩

一一一一

○南無四攝智菩薩

一一一一

○南無金剛界一切諸佛菩薩

一一一一

○南無大悲胎藏界一切諸佛

一一一一

○迴向大菩提

一一一一

○至心迴向

一一一一

◎迴向

頭一鴉頭の句ヲ出ス

○懺悔隨喜○勸請福

助

！
！
！
！

願我。不失。○菩提心

諸佛。菩薩。○妙衆中

常為善友。○不厭捨

離於八難。○生無難

宿命住智。○莊嚴身

遠離愚迷。○具悲智

悉能滿足。○波羅蜜

富樂豐饒。○生勝族

眷屬廣多。○恒熾盛

四無礙辯。○十自在

六。通。諸。禪。○。悉。圓。滿。
如。金。剛。幢。○。及。普。賢。
願。讚。廻。向。○。亦。如。是。
歸。命。頂。禮。大。悲。○。毘。盧。舍。那。佛。

◎理趣經 調聲 中曲

一 理趣經ノ調聲ハ淺鶉ノ役ナリ、故ニ當役者假令老僧タリ
トモ吹意ヲ忘レズ、若カク々シキ聲ヲ出スヲ要ス
二 吹經ヲ調聲ト云フハ、博士ニテ讀誦スルニ名ケタル者ナ
リ、又中曲ト云フハ、初ノ勸請ガ黃鐘調ニシテ半呂半律ナ
ル故ニ、最初ニ約シテ中曲ト云ヘシモノナリ
三 吹經ノ曲調 頌曰 理趣勸請亦復同地音一越唯呂曲 文頌
文中亦復同トアルハ、前ノ西界ノ勸請ノ頌ニ、勸請中曲黃
鐘調、金乃至勸請亦如是、台トアルヲ受ケテ亦復同ト云ヘ

シモノナリ、黄鐘ニハ高低ノ両調アリテ、發音甚ダ困難ナリ、之ニ依テ吾新義ニテハ平調位ニ出スヲ例トセリ又頌文中地音トアルハ勸請ヲ除キタル別蹄ノ大樂以下ヲ指シテ尔云ヒシモノナリ

四勸請ノ第五句御影供ニハ弘法大師等文ノ如ク唱ヘ其他ノ供養ニハ時ニ臨ンデ取り替ヘ唱フベキ也例セバ次ノ如シ

堂塔供養ニハ 伽藍安穩興正法

追善供養ニハ 過去聖靈成正覺

棺前供養ニハ 新圓寂靈成正覺

自行ニハ 自他法界同利益

五第四段頭ノ句ヨリ時ノ字ヲ畧シテ薄伽梵ト云フ也

六毎朝ノ勤行ニハ、新義派ニハ金棺ノ遺韻ト相承シテ、第二段以下時薄伽梵ノ四字ヲ唱ヘズ

七切々經讀經中ノ所

イ勸請ハ一同合掌スル事

口經題及び每段ノ頭ノ句ハ經頭ノミ合掌スル事

ハ第十二段外金剛部ヨリ急讀スル事

ニ合殺ハ一同合掌ノ事

亦回向ノ文ハ導師又ハ經頭獨唱ノ事

ハ胡銅器ノ打テ方ハ、勸請ノ始ノニニ打、初段ノ味清淨句

ニ一打「振鈴アル時ハ打ツズ、毎段ノ終ニ一打、合殺ノ終
ニ一打、回向ノ終ニ二打スル事

八次經ノ畧シ方

イ初段ヨリ百字偈

ロ初段ヨリ第十二段外金剛部章

九右ニアル博士ハ切々經ノ畧博士ナリ

十ノ點ハ音聲ヲ引ク印ナリ

十一・點ハ文字ヲ畧シテ讀マザル印ナリ

十二調聲ノ場合ハ全讀ナリ

調聲師及職衆所作

イ前讚ノ將サニ終ラントスル時、立座シテ道場ノ中央ニ進
ミ小揖シテ扇ヲ懐中シ、經ヲ出シ、鉦ノ終ルヲ待チテ勸請
ノ句ヲ發音ス

ロ職衆ハ調聲師ノ發音ヲ聞キ、扇ヲ懐中シテ立ち、勸請ノ句
ヲ次第ヲ取りテ唱テ、調聲師經題ヲ唱ヘ、如是我聞ニテ小
揖セバ、職衆モ小揖シテ助音シ行道ヲ始ム

但シ調聲師ハ一聽トニ聽トノ間ニ入りテ職衆ト共ニ
行道ス

ハ初段ハ以十六大菩薩生獲得如來軌金剛位時薄伽梵一切
如來ニテ調聲師及ビ職衆全部對向シ其儘立ち止リテ初
段ヲ終ルベシ

ニ調聲師ハ第二段ノ頭ノ句ノ終リニ小揖セズ職衆モ亦小
揖セズ直チニ向キ直リ行道ス每段凡テ此ノ如シ

但シ每段ノ立ち留ル處ハ三摩耶心ノ心ノ字ノ處也

ホ第二段以下ノ頭ノ句ハ助音ノ心ノ響ノアル程ニ出ス



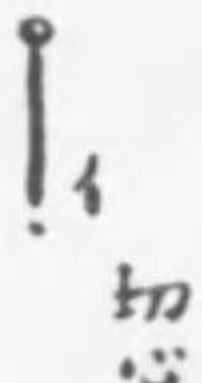
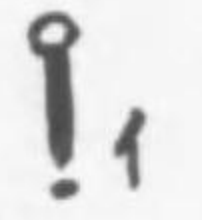
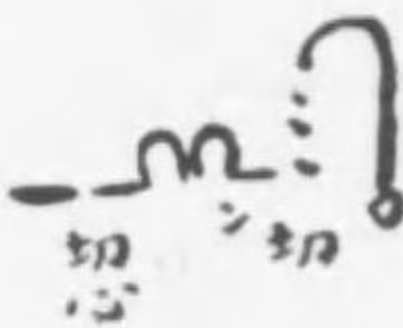
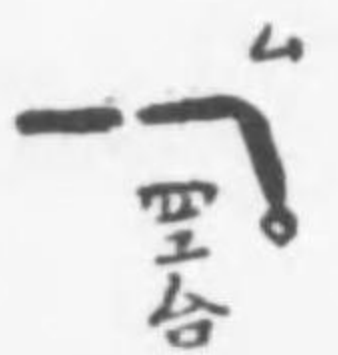




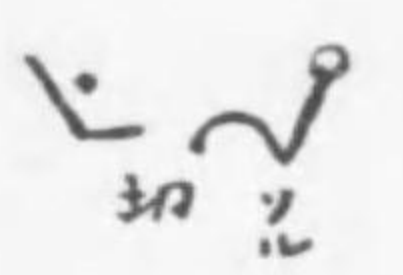
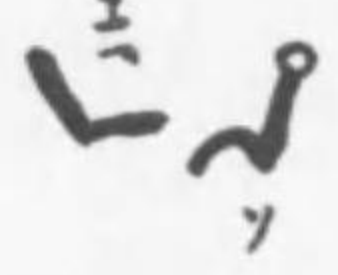
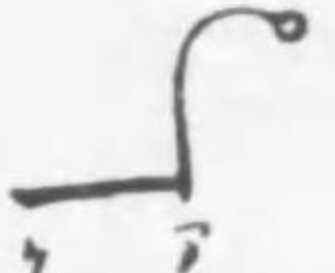
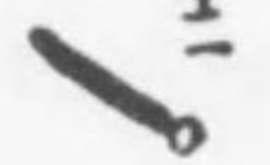


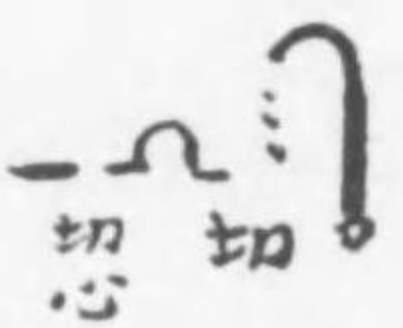
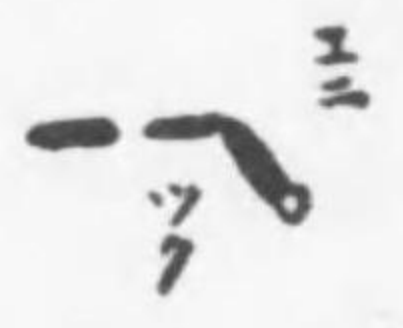
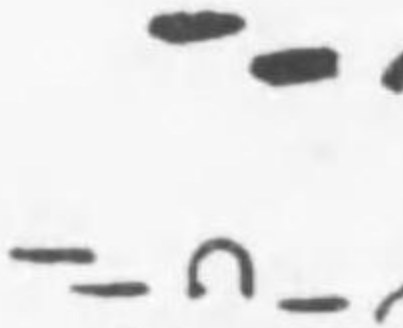

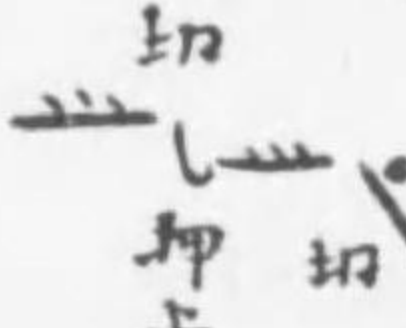

ヘ第十六段五部具會ノ始ヨリ調聲師ハ道場ノ中央ニ立ち
職衆皆本座ニ立ち止リテ讀經ス

但シ職衆ハ百字偈ノ始ニ至リテ扇ヲ座側ニ落シテ着

座賢座ノ調聲師ハ經ノ終リマテ立ち止ル儘ニテ之ヲ
唱フ

ト職衆ハ調聲師ノ合殺ヲ出スヲ聞キ直チニ扇ヲ懷中シテ
立ち頭ノ句終ラハ助音シテ行道一匝スベシ一匝終ラバ
立座ノ儘ニテ回向ヲ調聲師ト次第ヲ取リテ之ヲ唱フ
子回向終ラバ職衆ハ直ニ着座スベシ調聲師ハ後鈴ノ音ヲ
聞キテガラ本座ニ復ス

		助 ○ 頭 世			助 ○ 頭 生
		世			生
		持			值
		誦 ○			遇
		不			無
		忘			相 ○
		念			教

		助 ○ 頭 無			助 ○ 頭 歸
		深			命 ○
		無			毘
		著 ○			盧 ○
		真			舍
		理			那
		趣			佛

一切智智瑜伽自在能作一切如來一切印平等種種事業於無盡無餘一切衆生界一切意願作業皆悉圓滿常恒三世一切時身語意業金剛大毘盧遮那如來在於欲界他化自在天王宮中一切如來常所遊處吉祥稱難大摩尼殿種種間錯鈴鐸繒幡微風搖擊珠鬘

瓔珞半滿月等而為莊嚴與八十俱服菩薩眾俱所謂金剛手菩薩摩訶薩觀自在菩薩摩訶薩虛空藏菩薩摩訶薩金剛拳菩薩摩訶薩文殊師利菩薩摩訶薩纔發心轉法輪菩薩摩訶薩虛空庫菩薩摩訶薩推一切魔菩薩摩訶薩與如是等大菩薩眾恭敬圍繞而為說

法初^ッ中後善文義巧妙純一^{シユ}圓滿清淨

潔白。說一切法清淨句門所謂妙適清

淨句是菩薩位慈^ミ箭清淨句是菩薩位

觸清淨句是菩薩位愛縛清淨句是菩

薩位一切自在主清淨句是菩薩位見

清淨句是菩薩位適^エ悅清淨句是菩薩

位愛清淨句是菩薩位慢清淨句是菩

薩位莊嚴清淨句是菩薩位意滋澤清

淨句是菩薩位光明^イ清淨句是菩薩位

身樂清淨句是菩薩位色清淨句是菩

薩位聲清淨句是菩薩位香清淨句是

菩薩位味^{振出鈴}清淨句是菩薩位何以故一

切法自性清淨故^{サレハ}般若波羅蜜多清淨

金剛手若有聞此清淨出生句般若^下理

一

一

趣レ乃至菩提道場一切蓋障及煩惱障

法障業障設廣積習必不墮於地獄等

趣設作重罪消滅不難若能受持日日

讀誦作意思惟即於現生證一切法平

等下金剛三摩地於一切法皆得自在受

於無量適悅歡喜以十六大菩薩生獲

得如來執金剛位下時薄伽梵一切如來

大衆現證三摩耶一切曼荼羅持金剛

勝薩埵於三界中調伏無餘一切義成

就金剛手菩薩摩訶薩為欲重顯明此

義故持灑怡微咲左手作金剛慢印右手

抽擲本初大金剛作勇進勢說大樂金

剛不空三摩耶心

三摩耶

切如來語印即得一切如來法持一切
 如來心印即證一切如來三摩地持一
 切如來金剛印即成就一切如來身口
 意業寂勝悉地金剛手若有聞此理趣
 受持讀誦作意思惟得一切自在一切
 智智一切事業一切成就得一切身口
 意金剛性一切悉地疾證無上正等菩

提時薄伽梵為欲重顯明此義故灑怡
 微咲持金剛拳大三摩耶印說此一切
 堅固金剛印悉地三摩耶自真實心

外 惠

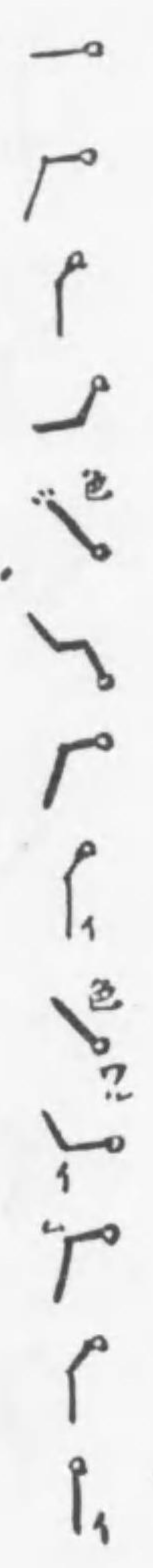
時薄伽梵一切無戲論如來復說轉字
 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

輪般若理趣所謂諸法空與無自性相
 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

應故諸法ヨウ無相シヤウ與無相性相應故諸法
 無願與ニヤ無願性相應故諸法光明般若
 波羅蜜多清淨故時文殊師利童真欲
 重顯明此義故不引熙怡微笑以自釵揮+所
 一切如來以說此般若波羅蜜多下較勝持

引
 卷

時薄伽梵一切如來入大輪如來復說



入大輪般若理趣持上所謂入金剛平等則

入一切如來法輪入義平等則入大菩

薩輪入一切法平等則入妙法輪入一

切業ゲツキ平等則入一切事業輪時纔發心

轉法輪大菩薩欲重顯明此義故持心熙怡

故作歡喜ギセイ聲說金剛自在自真實心

恒唎合

爾時七母女天頂禮佛足獻鉤召攝入
能殺ツツ能成三摩耶真實心

毗欬

爾時末度迦羅天三兄弟等親禮佛足
獻自心真言

薩時

爾時四姊妹女天獻自心真言

唎合

頭人道場、中央三立子諸家本座三立子

時薄伽梵無量無邊究竟如來為欲加
持此教令究竟圓滿故復說平等金剛
出生般若理趣所謂般若波羅蜜多無
量故一切如來無量般若波羅蜜多無

邊故。一切如來無邊。一切法一性故。般若波羅蜜多。一性一切法究竟故。般若受持讀誦思惟其義。彼於佛菩薩行皆得究竟。

時薄伽梵毘盧遮那佛。一切秘密法性無戲論。如來復說。寂勝無初中後大樂。

金剛不空三摩耶金剛法性般若理趣。所謂菩薩摩訶薩大樂。寂勝成就故。得大樂。寂勝成就菩薩摩訶薩。得大樂。寂勝成就故。則得一切如來大菩提。寂勝成就菩薩摩訶薩。得一切如來大菩提。寂勝成就故。則得一切如來摧大力魔。寂勝成就菩薩摩訶薩。得一切如來摧

大力リキウ魔取勝成就故則得遍三界自在

主成就菩薩摩訶薩得遍三界自在主

成就故則得淨除チヤウ無餘界一切有情住チ

若流轉以大精進常處生死救攝一切

利益安樂取勝究竟皆悉成就持何以故

諸衆着塵先病下正置其次ニ坐ニ着ッ

菩薩勝惠者乃至盡生死

恒作衆生利而不趣チヤウ涅槃パン

般若及方便智度悉加持

諸法及諸有一切皆清淨

慈等調世間令得淨除チヤウ故

有頂及惡趣調伏盡諸有

如蓮體本ライ不染ロシ所シ染ロシ

諸慈性亦然ロシ不染利群生

大慈得清淨大安樂富饒ヒヤウ

三界得自在 能作堅固利

金剛手若有聞此本初般若理趣日日

晨朝或誦或聽彼獲一切安樂悅意大

樂金剛不空三昧究竟悉地現世獲得

一切法自在悅樂以十六大菩薩生得

於如來執金剛位

唵

爾時一切如來及持金剛菩薩摩訶薩

等皆來集會欲令此法不空無礙速成

就故咸共稱讚

金剛手言

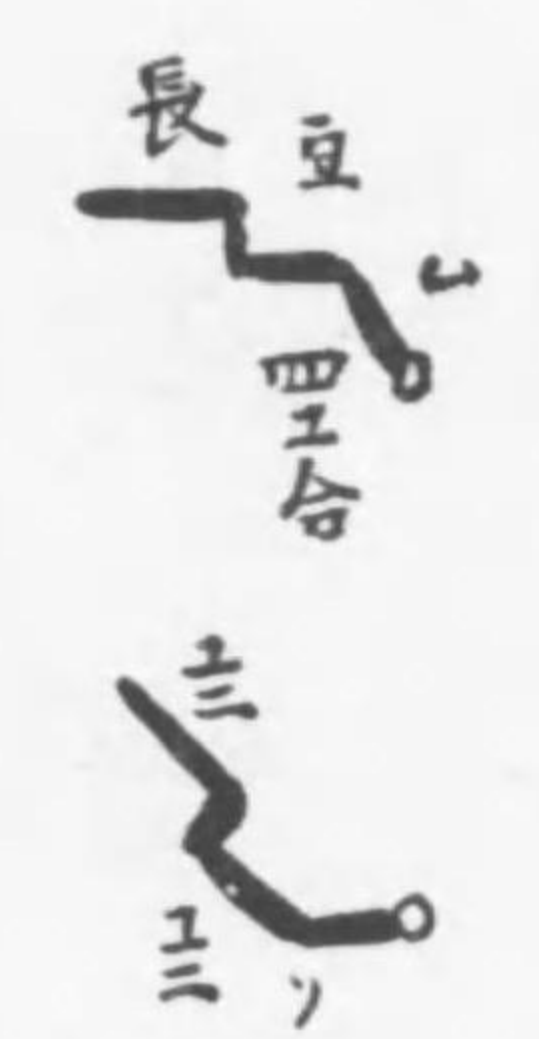
一持一持

頭人立ナガラ
頭ノ句ヲ出ス

諸衆平座ニテ付ル



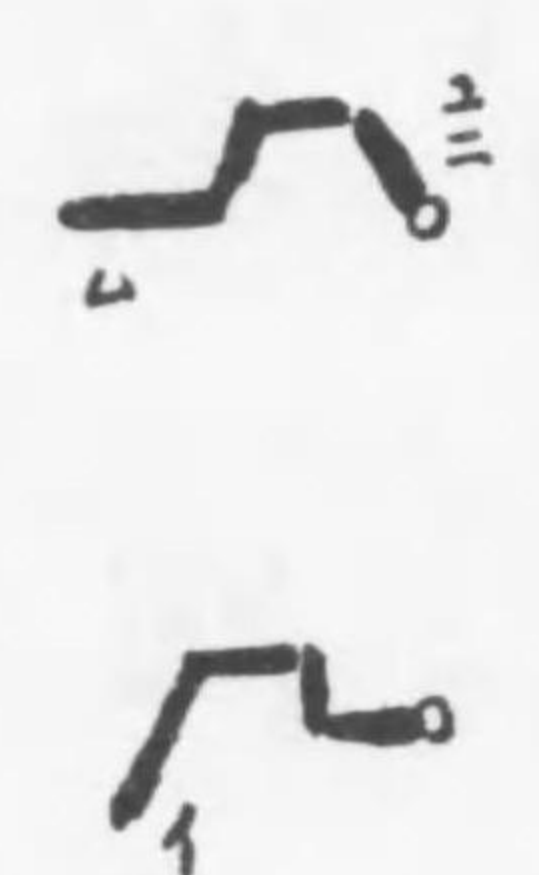
善哉



善哉



善哉



善哉



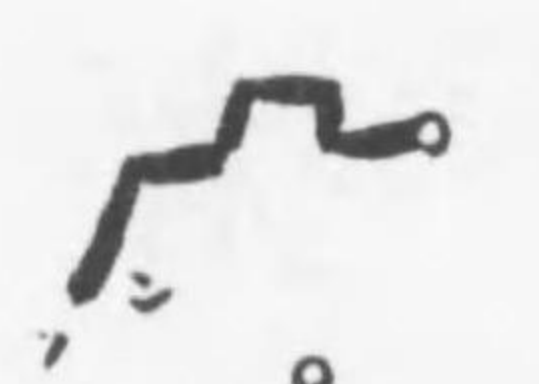
摩



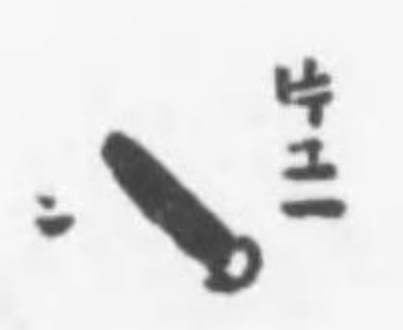
大



訶



安



衍



樂



荒ク深クユル



淺ク細クユル

善哉

善哉

大

薩埵

カ
シ
シ
シ

持

シ

金

シ

善

シ
四
合

善

カ
シ
シ
シ

此

シ
四
合

剛

シ
シ
シ
シ

能

シ
シ
シ

哉

ノ

最

一

修

シ

演

シ
シ

善

シ
シ
シ

勝

一

多

シ
シ

説

シ
シ

哉

シ
シ

教

シ
シ
シ

羅

シ
シ

此

シ

大

シ
シ
四
合

王

シ
シ

加

シ

法

シ
シ

智

シ
シ
シ

者

シ

持

シ
シ
シ

教

シ
シ

慧

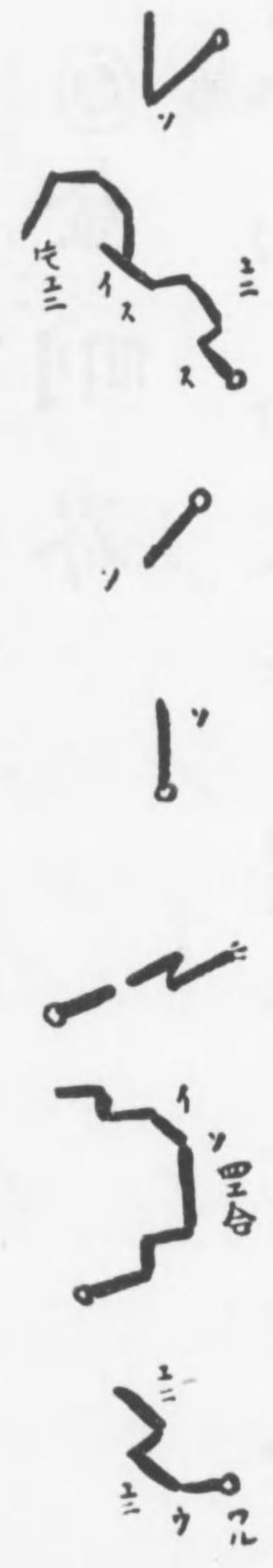
丨	一。	ㄣ	於
ㄣ	切	ㄣ	諸
ㄣ	如	ㄣ	悉
丨	來	ㄣ	地
ㄣ	及	ㄣ	當
一	菩	ㄣ	不
ㄣ	薩	ㄣ	久

ㄣ	得	丨	一。
ㄣ	佛	ㄣ	切
ㄣ	菩	ㄣ	諸
丨	薩	ㄣ	魔
ㄣ	最	ㄣ	不
ㄣ	勝	ㄣ	能
ㄣ	位	ㄣ	壞

共^{ケル}作^ル如^ク是^ク勝^ル說^ス已^ル



爲^ス令^ズ持^ル者^ノ悉^ク成^ル就^ス



皆^ク大^ク歡^ム喜^ム信^ズ受^ク行^ク



般若理趣經

已下御本ニ先之
以餘本加入之

三三商
下
毗

四

九三
毗

八ニ
助
毗

七一
頭
毗

頭人乍立發音大衆一同立座一連行道

大ソ下
大エ
二平
盧

盧

モエニ
大ソリ
盧

盧

モエニ
盧

盧

切

モエニ

盧

モエニ
取付
遮

遮

!

遮

遮

遮

豆

豆

遮

那

那

大ソ
ソ

那

モエニ
那

那

切

長
豆ソ

那

小エニ
佛

佛

引
揚羽

佛

佛

佛

生
小エニ
切
切
切

佛

十一
比 田比 比

盧 盧

渡 渡

那 那

佛 佛

六
比 田比 比

盧 盧

渡 渡

那 那

佛 佛

三
三
三

大
二
半

取
付

取
付

三

三

三

三
三
三

三

揚
羽

大
三
三

打
カケ
本
下

打
カケ
本
下

○我等所修○三昧善 迴向○最上大慈地

ノ

ニ

哀愍○攝受願海中 消除○業障證三昧

ニ

ニ

天衆○神祇增威光 當所○權現增法樂

ニ

ニ

弘法○大師增法樂 貴賤○靈等成佛道

ニ

ニ

聖朝○安穩增寶壽 天下○安穩興正法

ニ

ニ

護持○大衆除不祥 滅罪○生善令滿足

ニ

ニ

菩提○行願不退轉 引導○三有及法界

ニ

ニ

同一性故入阿字

故

ノ

ノ

ノ

ノ

ノ

◎胎藏界立

○奠

供

四智梵語

同金剛界

○鏡

同金剛界

○百味供

同金剛界

○祭文

同金剛界

○唄

同金剛界

○散華

同金剛界

○對揚

同金剛界

○表 白

同金剛界

○神 分

同金剛界

○佛 名

同金剛界

○教 化

同金剛界

◎唱禮

○胎藏界

一經前ニ恭禮三寶入佛三昧耶法界生九方便轉法輪真言無
勤金剛能成就真言勸請五誓願ヲ唱ハ

經後ニ虚空藏轉明妃三力祈願禮佛廻向ヲ唱フ

二九方便ノ曲調 頌曰胎界調曲如金剛文双調呂ノ曲ナリ

